

対象トピックス: セットアップとメンテナンス VDIエンドポイントデバイスの基本 Atrustクライアントセットアップコンソール

モバイルシンクライアントソリューション Atrust mt182W for Windows 10 IoT Enterprise





Internal Draft 0.01 Copyright © 2019-20 Atrust Computer Corp.

UM-mt182W10IoTEnt-JP-20060214

著作権および商標に関する声明

Copyright © 2019-20 Atrust Computer Corp. All rights reserved.

This document contains proprietary information that is protected by copyright. No part of this document may be photocopied, reproduced, or translated to another language without the prior written consent of Atrust Computer Corp.

i

免責事項

Atrust Computer Corp. ("Atrust") makes no representations or warranties with respect to the contents or use of this document, and specifically disclaims any express or implied warranties of merchantability or fitness for any particular purpose. Atrust is not liable for technical or editorial errors or omissions contained herein. The information in this document is subject to change without notice.

商標に関する声明

Atrust is a trademark of Atrust Computer Corp.

Intel is a registered trademark of Intel Corporation or its subsidiaries in the United States and other countries.

Microsoft, Windows, Windows Server, RemoteFX, and MultiPoint are trademarks or registered trademarks of the Microsoft group of companies.

Citrix, ICA, XenApp, XenDesktop, VDI-in-a-Box, Virtual Apps and Desktops, are trademarks of Citrix Systems, Inc. and/or one or more of its subsidiaries, and may be registered in the United States Patent and Trademark Office and in other countries.

VMware, VMware View, and VMware Horizon View are trademarks or registered trademarks of the VMware, Inc.

PCoIP is a registered trademark of Teradici Corporation in the United States and/or other countries.

Other product names mentioned herein are used for identification purposes only and may be trademarks and/or registered trademarks of their respective companies.

このユーザーズマニュアルについて

このマニュアルでは、Atrust mt182Wモバイルシンクライアントのセットアップ、使用、保守方法について詳しく説明しています。

マニュアルの構造と主題

章	主題
1	Atrust mt182Wモバイルシンクライアントの概要を説明します。
2	Atrust mt182Wモバイルシンクライアントのセットアップ方法の詳細な手順を説明します。
3	Atrust mt182Wモバイルシンクライアントの基本的な使用方法を説明します。
4	クライアント設定を構成し、AtrustクライアントセットアップコンソールでAtrust mt182Wモバイルシ ンクライアントをカスタマイズする方法について説明します。
付録	Atrust mt182Wモバイルシンクライアントの詳細設定、メンテナンス、アップグレードに関する補足説 明を提供します。
仕様書	Atrust mt182Wモバイルシンクライアントの主要コンポーネントに関する詳細情報を提供します。

注意、ヒント、警告

(;;}

警告

このマニュアルでは、次の形式の注記、ヒント、および警告を使用して、重要な情報、役立つアドバイスを 提供し、怪我、デバイスの損傷、またはシステム上のデータの損失を防ぎます。

> > ヒントは、タスクをより効率的に実行するための便利なアドバイスを提供します。

警告は、怪我、デバイスの損傷、またはシステム上のデータの損失を防ぐために従わなければならない重要な情報を提供します。

スタイル規約

このマニュアルでは、入力デバイス、ハードウェアパネル、またはアプリケーションインターフェイスの操 作項目を参照しながら、次のスタイルを使用しています。

項目	スタイル	例
キーボードのキー	太字	Ctrl + F2, Alt + F9, Alt + Tab
アプリケーションウィンドウま たはエントリリスト	頭大文字	確認ダイアログウィンドウ、RDP接続リスト、ICA接続リスト、接続リスト の表示
ウィンドウ、ツールバー、タス クバー、またはメニューのボタ ンまたはタブ	太字	OK、次、保存、アプリケーション タブ
ウィンドウ、画面、リスト、ま たはメニューのオプション	太字	追加、ドメイン、接続タイプ、高品質
一連のオプションを選択する	太字	アプリケーション> Citrix ICA、アプリケーション>リモートデスクトッ プ、アプリケーション> VMware View、ネットワーク>ワイヤレス、 デバイス>プリンター、システム>タイムゾーン

安全および規制に関する情報

規制声明

連邦通信委員会の干渉声明

この装置はテスト済みであり、FCC規則のパート15に基づくクラスBデジタルデバイスの制限に準拠してい ることが確認されています。これらの制限は、住宅地での設置において有害な干渉から適切な保護を提供す るように設計されています。この機器は無線周波数エネルギーを生成、使用、および放射する可能性があ り、指示に従って設置および使用されない場合、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。た だし、特定の設置状況で干渉が発生しないという保証はありません。この機器がラジオやテレビの受信に有 害な干渉を引き起こしている場合は、機器の電源をオフにしてからオンにすることで判断できます。次のい ずれかの方法で干渉を修正することをお勧めします。

- 受信アンテナの向きや位置を変えます。
- 機器と受信機の距離を離します。
- 受信機が接続されているものとは異なる回路のコンセントに機器を接続します。
- 販売店または経験豊富なラジオ/テレビ技術者に相談する

FCCの注意: コンプライアンスの責任者によって明示的に承認されていない変更または修正を行うと、この機器を操作するユーザーの権限が無効になる場合があります。このデバイスは、FCC規則のパート15に準拠しています。操作は次の2つの条件の対象となります。(1)このデバイスは有害な干渉を引き起こさない可能性があり、(2)このデバイスは、望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、受信した干渉を受け入れる必要があります。

重要な注意点:

FCC放射線被ばくに関する声明

この装置は、制御されていない環境に対して示されているFCC放射線被ばくの制限に準拠しています。この機器は、ラジエーターとあなたの体の間の最小距離が20 cmになるように設置および操作する必要があります。

この送信機は、他のアンテナや送信機と同じ場所に配置したり、一緒に動作させたりしてはなりません。

規制情報

WEEE (廃電気電子機器) 指令

欧州連合では、この記号はこの製品を家庭ごみと一緒に廃棄してはならないことを示しています。回収とリサイクルを可能にするために、適切な施設に保管する必要があります。適切な廃棄については、地域のリサイクルまたは有害廃棄物センターにお問い合わせください。

安全情報



vi

目次

著作権および商標に関する声明 i

免責事項 i 商標に関する声明

このユーザーズマニュアルについて マニュアルの構造と主題 ii 注意、ヒント、警告 ii

i

スタイル規約 iii

安全および規制に関する情報 iv ^{規制声明 iv}

- 規制情報 v 安全情報 v
- 1 概要 1
 - 1.1 前書き 3
 - 1.2 特徴 3
 - 1.3 パッケージ内容 4
 - 1.4 外装部品 5
 - 1.5 始める前に 10
 - 1.6 mt182Wによるサービスアクセス 11

2 入門 13

- 2.1 標準のショートカット 15
- 2.2 Citrixサービスへのアクセス 16
- 2.3 Microsoftリモートデスクトップサービスへのアクセス 22
- 2.4 VMware ViewおよびHorizon Viewサービスへのアクセス 24

ii

3 クライアント設定の構成 27

- 3.1
 Atrustクライアントのセットアップ
 29

 3.1.1
 インターフェイスの概要
 29
 - 3.1.2 設定一覧 30

3.2 システム設定の構成 31

- 3.2.1 [システム]タブの概要 31
- 3.2.2 設定一覧 32
- 3.2.3 Atrustクライアントセットアップへのアクセスの保護 33
- 3.2.4 リモートアシスタンスのシャドウ設定の構成 34
- 3.2.5 管理コンピューターからのファームウェアの更新 36
- 3.2.6 大量展開またはシステム回復のためのスナップショットの作成 38 3.2.7 作成されたスナップショットを使用したシステムの導入または復元 39
- 3.2.7 作成されたスナップショットを使用したシステムの導入ま 3.2.8 アプライアンスモードの有効化または無効化 42
- 3.2.9 UWF(統合書き込みフィルター)の構成 46
- 3.2.10 自動登録の有効化または無効化 48

3.3 外部デバイス設定の構成 49

- 3.3.1 [デバイス]タブの概要 49
- 3.3.2 設定一覧 49
- 3.3.3 USBストレージデバイスの設定の構成 50

3.3.4 接続されたオーディオデバイスの無効化または有効化 51

ユーザーインターフェイス設定の構成 3.4 52

- 3.4.1 [ユーザーインターフェイス]タブの概要 52
 3.4.2 設定一覧 52
 3.4.3 クイックアクセス用の標準デスクトップショートカットの構成
 3.4.4 タッチパッドの構成 54

53

3.5 サービスアクセス設定の構成 55

- 3.5.1 [アプリケーション]タブの概要 55
- 3.5.2
 設定一覧
 56

 3.5.3
 基本的なRDP接続設定の構成
 57

 3.5.4
 リモートデスクトップサービスへのアクセス
 64
- 3.5.5 詳細なRDP接続設定の構成
- 69 3.5.6 基本的なICA接続設定の構成
- 82 3.5.7 Citrixサービスへのアクセス 90
- 3.5.8 ICA接続の詳細設定 94
- 3.5.9 基本的なVMware View接続設定の構成 105
- 3.5.10 VMware ViewまたはHorizon Viewサービスへのアクセス 107
- 3.5.11 詳細ビュー接続設定の構成 109 111
- 3.5.12 Webブラウザー設定の構成

付録 115

- A.1 mt182Wのリセット 117
- A.2 mt182Wのファームウェアの更新 118

仕様書 121

1

概要

この章では、Atrust mt182Wの概要について説明します。

1.1	前書き	
	デスクトップ仮想化とシンプルなエンドポイントデバイス	3
1.2	特徴	
	Atrust mt182Wの主な機能	3
1.3	パッケージ内容	
	パッケージの内容の確認	4
1.4	外装部品	
1.4	外装部品 Atrust mt182Wの外装部品	5
1.4 1.5	外装部品 Atrust mt182Wの外装部品 始める前に	5
1.4 1.5	外装部品 Atrust mt182Wの外装部品 始める前に バッテリースリープモードについて	5 10
1.4 1.5	外装部品 Atrust mt182Wの外装部品 始める前に バッテリースリープモードについて UWF (Unified Write Filter) について デフォルトのユーザーアカウントについて	5 10 10
1.4	外装部品 Atrust mt182Wの外装部品 始める前に バッテリースリープモードについて UWF (Unified Write Filter) について デフォルトのユーザーアカウントについて システム起動の動作について	5 10 10 11 11

1.6 mt182Wによるサービスアクセス

標準およびカスタマイズされたデスクトップショートカット 11

1.1 前書き

デスクトップ仮想化は、ITインフラストラクチャの設計と実装を再考するための新しい視点を提供します。 デスクトップ仮想化インフラストラクチャでは、ステーションはもはや煩雑なデスクトップではなく、単に ユーザーがサーバーから配信サービスにアクセスするためのエンドポイントデバイスです。

デスクトップ仮想化テクノロジーの導入により、次のメリットを大幅に享受できます。

- オンデマンドアプリケーション/デスクトップ
- 作業環境の一元管理
- エンドポイントのソフトウェア/ハードウェアの問題を大幅に削減
- システム保守の簡素化とシステムセキュリティの向上
- 低コストのエンドポイントデバイスによる拡張性の向上

1.2 特徴

Atrust mt182Wモバイルシンクライアントの主な機能は次のとおりです。

- 内蔵ワイヤレス802.11 ac / a / b / g / n、Bluetooth 4.2、およびイーサネットネットワークイン ターフェイス
- 業界をリードする企業の幅広いデスクトップ仮想化ソリューションのサポート:
 - Microsoft® Remote Desktop
 - Citrix®XenApp[™]、XenDesktop®、Virtual Apps and Desktops[™]、VDI-in-a-Box[™]
 - VMware®View™およびHorizon View™
- 高解像度テクノロジーのサポート
 - Microsoft® RemoteFX®
 - Citrix[®] HDX[™]
 - VMware® View[™] PCoIP®
- さまざまなアプリケーション/デスクトップへの簡単なクリックアクセス
- ローカル管理とリモート管理の両方をサポート

1.3 パッケージ内容

パッケージの内容の確認。すべてのアイテムがパッケージに含まれていることを確認してください。不足または破損しているものがある場合は、ただちに販売店にご連絡ください。



1.4 外装部品

「ディスプレイおよびベースコンポーネント



No.	符号	コンポーネント	説明文
1		液晶ディスプレイ	視覚的な出力のための内蔵ディスプレイ。
2		マイクロフォン	オーディオ入力用の内蔵マイク。
3		ウェブカメラ(オプシ ョン)	リアルタイムビデオ用の内蔵ビデオカメラ。
4	Ċ	電源ボタン	 押して、mt182Wの電源を入れます。 mt182Wがオンになっているときに押してシャットダウンします。
5		キーボード	制御および入力用の内蔵キーボード。
6		タッチパッド	制御および入力用の内蔵ポインティングデバイス。
7		指紋センサー	指紋サインイン用の内蔵リーダー。

Fnキーの組み合わせ

Fn と別の特定のキー(ほとんどの場合、1つの記号が印刷されている)の組み合わせにより、ハードウェア設定をニーズに合わせてすばやく調整できます。



注意

• Fnキーの組み合わせを使用するには、Fnを押したまま、別のキーを押します。



タッチパッドとサポートされているジェスチャーについて



範囲	説明文	
Р	P タッチパッド操作に使用される領域(マウスボタン操作を除く)。	
L	マウスの左ボタンとして使用される領域。	
R	マウスの右ボタンとして使用される領域。	



上図のように、右ボタンの領域は左ボタンよりも小さくなっています。
 LとRの比率は約6:4です。

アクション	ジェスチャー	範囲
アイテムを選択	タッチパッドをタップします。	Р
スクロール	タッチパッドに2本の指を置き、水平または垂直にスライドさせます。	Р
ズームイン/ズームアウト	タッチパッドに2本の指を置き、つまむか伸ばします。	Р
その他のコマンドを表示	2本の指でタッチパッドをタップするか、 尺 領域を押します(右クリック)。	P / R
すべてのウィンドウを見る	タッチパッドに3本の指を置き、外にスワイプします。	Р
デスクトップを表示	タッチパッドに3本の指を置き、自分に向かってスワイプします。	Р
開いているウィンドウを切り替 える	タッチパッドに3本の指を置き、右または左にスワイプします。	Р
検索を開く	タッチパッドで3本の指をタップします。	Р
アクションセンターを開く	タッチパッドで4本の指をタップします。	Р

左側と右側のコンポーネント





No.	符号	コンポーネント	説明文
8		DC IN ACアダプターに接続します。	
9	наш	HDMI ポート	高品質のHDMIディスプレイ及びオーディオに接続します。
10		USB-C ポート (USB 3.1 Gen 1)	USB-Cデバイスに接続します。(ディスプレイ出力非対応)
11		オーディオコンボジャック	ヘッドフォン及びマイクに接続します。
	Ċ	パワーLED	 システムがオンのときは青く光ります。 システムがオフになると消灯します。 システムがスリープモードのときはオレンジ色に点灯します。
12	<u> </u>	バッテリーLED	 バッテリーの充電中はオレンジ色に点灯します。 バッテリーが完全に充電されると青く光ります。
	S.	ワイヤレスLED	 ワイヤレスネットワークが有効になると、青色に点灯します。 機内モードが有効になると消灯します。 機内モード: 無効になっているワイヤレスネットワーク
13	SS←∎	USB-A ポート (USB 3.1 Gen 1)	USB-Aデバイスに接続します。
14		USB-C ポート (USB 3.1 Gen 1)	USB-Cデバイスに接続します。
15	-88-	ケンジントンセキュリティスロ ット	ケンジントンケーブルを接続して、モバイルシンクライアント を保護します。

下部コンポーネント



No.	符号	コンポーネント	説明文
17		スピーカー	オーディオ出力用の内蔵スピーカー。
18		バッテリーオフホ ール	内部のボタンを押して、バッテリースリープモードに入ります。 詳細は、10ページの「バッテリースリープモードについて」を参照してくだ さい。

1.5 始める前に

バッテリースリープモードについて

初めて使用する場合は、内蔵バッテリーがスリープモードを終了するために、付属のACアダプターを使用してmt182Wを電源コンセントに接続する必要があります。

必要なときにバッテリースリープモードに入るには、次のようにしてください:

- 1. mt182Wをシャットダウンします。
- 2. 開いたペーパークリップの先端(または先のとがってないもの)を使用して、バッテリーオフ穴の内 側のボタンを軽く押します。

注意 3

バッテリースリープモードを終了してmt182Wの電源をオンにするには、まず付属のACアダプターを使用してプラグを差し込む必要があります。

UWF (Unified Write Filter) について

Atrust Client SetupコンソールまたはWindows 10 IoT Enterpriseオペレーティングシステムを介してクライアント構成を開始する前に、システムの再起動後、セッション内のシステムへの変更はデフォルトでは保持されないことに注意してください。 これは、Windows EmbeddedベースのシステムのUWF(Unified Write Filter)と呼ばれる特別な機能によるものです。

デフォルトでは、mt182WはUWF対応です。 統合書き込みフィルター(UWF)は、保護されたボリューム へのすべての書き込み試行をインターセプトし、それらの書き込み試行を仮想オーバーレイにリダイレクト するセクターベースの書き込みフィルターです。 UWFでは、すべてのシステム変更は、変更が行われたセ ッションにのみ影響します。 再起動後、すべての変更は破棄されます。

Atrust Client Setupコンソールからデフォルトを変更できます。 システムに変更を加える前に、まずこの ユーザーマニュアルの関連セクションを読むことを強くお勧めします。

() 警告

 システムに変更を加える前に、まず"3.2.9 UWF(統合書き込みフィルター)の構成 (P.46)"セクションをお読みください。

注意

- Atrust Client Setupの設定の変更は、UWF保護の範囲外です。UWFが有効になっているときに設定を変更するだけで済みます。
- mt182Wはシンクライアントデバイスとして、主にサーバー上のリモートまたは仮想デスクトップへのアクセス用です。限られた保護された(UWF対応の)ハードディスク領域があるため、mt182Wにデータを保存することはお勧めしません。代わりに、リモート/仮想デスクトップ、リムーバブルストレージデバイス、またはネットワークを介してストレージスペースを使用できます。
- 保護されたボリュームにファイルをコピーする必要がある場合は、そのサイズが空きメ モリ(オーバーレイ)スペースよりも小さいことを確認してください。 そうしないと、 システムが予期しない結果になるか、応答しなくなる可能性があります。

デフォルトのユーザーアカウントについて

Windows 10 IoT Enterpriseベースのシステムには、2つのデフォルトのユーザーアカウントがあります。1つは標準、もう1つは管理者です。 デフォルトの資格情報は次のように表示されます。

タイプ	アカウント名	パスワード
管理者	管理者	Atrustadmin
標準ユーザー	ユーザー	Atrustuser

注意

• パスワードは大文字と小文字が区別されます。

システム起動の動作について

システムが起動するたびに、デフォルトのユーザーアカウントに関する上記の表に示すように、デフォルトの標準ユーザーアカウントを使用してWindows 10 IoT Enterpriseオペレーティングシステムに自動的に ログインします。

1.6 mt182Wによるサービスアクセス

Atrust mt182Wを使用すると、マウスをクリックするだけで、Microsoft、Citrix、VMwareのデスクトップ仮想化ソリューションにアクセスできます。 アクセスショートカットには、標準とカスタマイズの2種類があります。 前者はWindows 10 IoT Enterpriseのデスクトップでデフォルトで使用できます。 後者は、Atrust Client Setupコンソールを使用して作成およびカスタマイズできます。

標準デスクトップショートカット

標準のデスクトップショートカットを使用してオンデマンドアプリケーションまたはデスクトップにアクセスする方法については、第2章"入門 (P.13)"またはmt182Wのクイックスタートガイドを参照してください。



カスタマイズされたデスクトップショートカット

アクセスショートカットを作成およびカスタマイズする方法については、第3章"クライアント設定の構成 (P.27)"を参照してください。 12| 概要

2

入門

この章では、mt182Wの基本的な使用方法について説明します。

2.1 標準のショートカット

ローカル (Windows 10 IoT Enterprise) デスクトップのデフォル 15 トのショートカット

2.2 Citrixサービスへのアクセス Citrixサービスにアクセスする方法

16

2.3 Microsoftリモートデスクトップサービスへのアクセス

Microsoftリモートデスクトップサービスにアクセスする方法 22

2.4 VMware ViewおよびHorizon Viewサービスへのアクセス

VMware ViewおよびHorizon Viewサービスにアクセスする方法 24

2.1 標準のショートカット

デスクトップで使用可能な標準のショートカットを介して、仮想デスクトップまたはアプリケーションサー ビスにアクセスできます。



No.	ショートカット	説明文	見る
1	Citrixレシーバー	ダブルクリックしてCitrixサービスにアクセスします。 注意: 安全なネットワーク接続がCitrix環境に実装されていない場合、この新しい バージョンのCitrix Receiverを介してCitrixサービスにアクセスできない可 能性があります。または、CitrixはWebブラウザを介したサービスアクセス を許可します。Citrix Receiverに問題がある場合は、組み込みのInternet Explorerを使用してみてください(この章の手順を参照してください)。	2.2
2	リモートデスクトップ接続	ダブルクリックしてMicrosoftリモートデスクトップサービスにアクセスします。	2.3
3	VMware Horizon Viewクライ アント	ダブルクリックしてVMware ViewおよびVMware Horizon Viewサービスにアク セスします。	2.4

2.2 Citrixサービスへのアクセス

インターネットエクスプローラを使用したCitrixサービスへのアクセス

インターネットエクスプローラでCitrixサービスにすばやくアクセスするには、次の手順を実行してください。

- 1. [スタート]のアイコンをクリックしてインターネットエクスプローラを開きます。
- 2. CitrixサービスにアクセスできるサーバーのIPアドレス/ URL / FQDNを入力します。



3. オンラインの指示に従って、必要なデータを提供し、Citrixサービスにアクセスします。

🕞 🔅 🖬 Hysinalty dages Class Townerser	ව r ය 🚺 Cthe Roomer			- 5 x @☆∰\$
Citrix Receiv	rer	illen hartet. Pastement	gonulluir a uir Barnauur.	

ログオン画面の例 XenDesktop / XenApp 7.5 Platinum

仮想デスクトップの例 Windows 7 Ultimate (mt182Wより起動)



仮想アプリケーションの例 LINE、Firefox、電卓、Adobe Reader (mt182Wより起動)



Citrixレシーバーショートカットを介したCitrixサービスへのアクセス

Citrixレシーバーのショートカットを介してCitrixサービスにアクセスするには、以下を実行してください:

1. 管理者アカウントを使用して、利用可能なCitrixサービスに必要な安全証明書をインポートします。 必要な支援については、IT管理者に相談してください。





b. 開いたウィンドウでmmcと入力し、Enterキーを押します。



c. コンソールウィンドウで、[ファイル]メニューをクリックして[スナップインの追加と削除]を選 択します。

New	Ctrd®N	File Action view Pave	ontes w
Open	Ctrl+0	New	Ct Actions
Save As	cin+s	Open	Ct Console Root
Add/Remove Snap-in Options	Cut+M	Save	C
1 gpedit.msc		Save As	
Evit		A 11/D C 1	<u> </u>
		Add/Remove Snap-in	. Ct
		Ontions	

 d. 開いたウィンドウで、[証明書] > [追加] > [コンピューターアカウント] > [ローカルコンピュ ーター] > [OK]をクリックして、証明書スナップインを追加します。

ranacie anap-est:		_		heierrien ersebietet	
Shep-in	Vendor	^		Console Root	Edit Extensions
ActiveX Control	Microsoft Cor				Remove
gautionization Manager	Microsoft Cor				
Component Services	Mcrosoft Cor				Perrette
Computer Managem	Microsoft Cor				11 DOMESSION
Device Manager	Microsoft Cor		444.5		Hum Dism
Disk Management	Mcrosoft and	1	Hud F		
Event Vewer	Microsoft Cor				
Folder	Microsoft Cor				
Group Policy Object	Mcrosoft Cor				
P Security Monitor	Microsoft Cor				
P Security Policy M	Monsoft Cor				
Link to Web Address	Microsoft Cor	*			Advanced
D Security Policy M Link to Web Address ecorptions	Microsoft Cor Microsoft Cor	¥			Advanced.

e. コンソールウィンドウで、証明書のグループツリーをクリックして展開し、[信頼されたルート 証明機関]を右クリックして、ポップアップメニューで[すべてのタスク] > [インポート]を選択 します。

Console1 - Console Root\Certificates - File Action View Favorites	Object Type			- = ×
Console Root	Certificates			Actions Trusted Boot Cettification Aut
Personal Trusted Root Ce Enterprise Trust	Find Certificates			More Actions
> intermediate / horities	All Tasks	>	Find Certificates	
Untrusted Cr Third-Party I Tosted Party	View	>	Import	
Client Authen Author	New Window from Here			
> Smart Card Ti > Trusted Device	New Taskpad View			/
Web Hosting Windows Live IL	Refresh			
	Export List			
	Help			
d a certificate to a store				

f. 証明書のインポートウィザードに従って証明書をインポートし、完了したらコンソールウィンド ウを閉じます。

Cartificate Import Waard	
Welcome to the Certificate Import Wizard	
This search helps you copy certificates, certificate trust lists, and certificate revol lets from your disk to a certificate store.	Cettion
A certificate, which is sourced by a certification authority, is a confirmation of your and contains influenzation used to protect data or to establish secure network connections. A certificate store is the system area where certificates are kept.	dentita
Store Location	
C Garvert User	
() Lood Methe	
Te continue, dick Next.	
Net	Cancel

- 2. デスクトップで**Citrixレシーバー** *(の)*をダブルクリックします。
- 3. 仕事用のメールアドレスまたはサーバーアドレスの入力を求めるウィンドウが表示されます。 ここに 入力する適切な情報についてIT管理者に相談し、必要なデータを入力してから、[追加]をクリックし て続行します。

Add Accoun	t
Enter your work ei by your IT departn	mail or server address provided nent
L	

4. 複数のストアを利用できる場合は、目的のストアアカウントを選択し、開いたウィンドウに資格情報 を入力して、[ログオン]をクリックします。

Citrix Receiver		×	1	
Add Acc Select accou	ount			
Account	Description			
CTX Store Service	Select	Citrix Receiver User name: Password:	domain\user or user@domain.com Remember my password Log On Cancel	×
		Secure co	onnection	

5. ウィンドウが表示され、提供された資格情報にお気に入りのアプリ(仮想デスクトップおよびアプリ ケーション)を追加できます。 目的のアプリケーションをクリックして選択します。 選択したアプ リケーションがそのウィンドウに表示されます。



6. これで、クリックして目的のアプリケーションを起動できます。 仮想デスクトップまたはアプリケー ションが画面に表示されます。

2.3 Microsoftリモートデスクトップサービスへのアクセス

リモートデスクトップサービスにすばやくアクセスするには、以下を実行してください。

- 1. デスクトップの[**リモートデスクトップ接続**]をダブルクリックします。
- 2. 開いたウィンドウでリモートコンピュータの名前またはIPアドレスを入力し、[接続]をクリックします。

Nemote 💀	Desktop Connection – 🗆 🗙
	Remote Desktop Connection
Computer: User name:	Example: computer.fabrikam.com
The compute name.	r name field is blank. Enter a full remote computer
Show O	ptions Connect Help

3. 資格情報を入力して、[OK]をクリックします。



4. リモートコンピュータに関する証明書メッセージのウィンドウが表示される場合があります。 詳細 についてはIT管理者に相談し、接続が安全であることを最初に確認してください。 バイパスするに は、[はい]をクリックして続行します。

Nemote Desktop Connection X
The identity of the remote computer cannot be verified. Do you want to connect anyway?
The remote computer could not be authenticated due to problems with its security certificate. It may be unsafe to proceed.
Certificate name
Name in the certificate from the remote computer: vADM
Certificate errors
The following errors were encountered while validating the remote computer's certificate:
1 The certificate is not from a trusted certifying authority.
Do you want to connect despite these certificate errors?
$\hfill\square \underline{D} ont$ ask me again for connections to this computer
View certificate Yes

5. リモートデスクトップが画面に表示されます(デフォルトでは全画面表示)。

2.4 VMware ViewおよびHorizon Viewサービスへのアクセス

VMware ViewまたはHorizon Viewサービスにすばやくアクセスするには、次の手順を実行してください。

- 1. デスクトップで**[VMware Horizon Viewクライアント** 🗐]をダブルクリックします。
- 2. View接続サーバーの名前またはIPアドレスを追加できるウィンドウが表示されます。
- 3. [サーバーの追加]アイコンをダブルクリックするか、左上隅の[新しいサーバー]をクリックします。



4. View接続サーバーの名前またはIPアドレスの入力を求めるウィンドウが表示されます。 必要な情報 を入力し、[接続]をクリックします。



5. リモートサーバーに関する証明書メッセージのウィンドウが表示される場合があります。 詳細につい てはIT管理者に相談し、接続が安全であることを最初に確認してください。 バイパスするには、[続 行]をクリックします。

D VMv	vare Horizon Client		×
<u>^</u>	VMware Horizon Client of have contacted. Your of administrator to ask if th	annot verify the identity of the redentials will not be secure. C nis server can be trusted.	e server you Contact your
Show	Certificate	Continue	Cancel

ウィンドウにウェルカムメッセージが表示される場合があります。 [OK]をクリックして続行します。
 開いたウィンドウでユーザー名とパスワードを入力し、 [ログイン]をクリックします。

	erver:	- https://www.	VHV poc		
2	erver.	In https://wcs	.vnv.poc		
L	Jser name:	1			
P	assword:				
		100		100	

8. 資格情報に使用できるデスクトップまたはアプリケーションがウィンドウに表示されます。 ダブルク リックして、目的のデスクトップまたはアプリケーションを選択します。

VMware Horizon Clie	ent			– 🗆 ×
wvcs.vhv.po	c			🔶 🌣 🙆
		S	Θ	
W7U	W508R2	Acrobat Reader DC	Calculator	Mozilla Firefox
Alterna				
	.		0	
Notepad	Paint	Snipping Tool	Windows Media Player	

9. デスクトップまたはアプリケーションが画面に表示されます。

26 入門
3

クライアント設定の構成

この章では、Atrust Client Setupを使用して詳細設定を構成し、mt182Wをカスタマイズする方法について説明します。

3.1 Atrustクライアントのセットアップ

インターフェースの概要	29
設定一覧	30
3.2 システム設定の構成	
システムタブの概要	31
設定一覧	32
3.3 外部デバイス設定の構成	
[デバイス]タブの概要	49
設定一覧	49
3.4 ユーザーインターフェイス設定の構成	
[ユーザーインターフェイス]タブの概要	52
設定一覧	52
3.5 サービスアクセス設定の構成	
[アプリケーション]タブの概要	55
設定一覧	56

3.1 Atrustクライアントのセットアップ

3.1.1 インターフェイスの概要

mt182WシンクライアントでAtrust Client Setupにアクセスするには、次の手順を実行してください。

- 1. mt182Wに管理者アカウントでログインします(デフォルトについては、(P.11)を参照してください)。
- 2. [スタート]メニューの[Atrust Client Setup]をクリックします。
- 3. Atrust Client Setupウィンドウが表示されます。



インタ-	ーフェース要素	
No.	名前	説明文
1	システムタブ	クリックして、クライアントの操作とメンテナンスの設定を構成します。
2	デバイスタブ	クリックして、クライアントの外部デバイスの設定を構成します。
3	[ユーザーインターフェイス]タブ	クリックして、クライアントのユーザーインターフェイスを構成します。
4	アプリケーションタブ	クリックして、クライアントを介したサービスアクセスの設定を構成します。
5	ナビゲーションエリア	クリックすると、選択したタブの下の設定項目を選択したり、選択した設定項目の下 の設定エントリを選択したりできます。
6	構成エリア	設定項目またはエントリが選択されたときに設定値を構成します。

3.1.2 設定一覧

次の表は、4つの主要な設定カテゴリの下の各設定項目の簡単な説明です。

タブ	設定項目	セクション	ページ
システム	 パスワードの構成 リモートアシスタンス設定の構成 ファームウェアの更新 スナップショットを撮る アプライアンスモードの有効化/無効化 UWF(統合書き込みフィルター)設定の構成 自動登録の構成 	3.2 システム設定の構成	31
デバイス	 USBストレージデバイスの設定の構成 オーディオデバイスの設定の構成 	3.3 外部デバイス設定の構成	49
ユーザーインタ ーフェース	 サービスアクセスショートカットの表示の構成 タッチパッドの構成 	3.4 ユーザーインターフェイス設定の構成	52
アプリケーシ ョン	 Microsoft RDP接続設定の構成 Citrix ICA接続設定の構成 VMware View接続設定の構成 Webブラウザーセッション設定の構成 	3.5 サービスアクセス設定の構成	55



 上記の表は、Windows 10 IoT Enterpriseを実行しているAtrust mt182Wシンクラ イアントにのみ適用されます。他のWindows 10 IoT Enterpriseベース、Windows Embeddedベース、Linuxベース、およびARM Linuxベースのシンクライアントで使用 可能なAtrust Client Setupコンソールの設定カテゴリと項目は異なる場合があります。

3.2 システム設定の構成

3.2.1 [システム]タブの概要

[システム]タブでは、クライアントの操作とメンテナンスの設定を構成できます。[システム]タブの利用 可能な設定にアクセスするには、Atrust Client Setupのタブをクリックします。

Abrust Client Setup
Atrust
Navigator
 Password Firmware Update Snapshot Appliance Mode UWF Advanced

インター	ーフェース要素	
No.	名前	説明文
1	ナビゲーションエリア	[システム] タブの設定項目をクリックして選択します。
2	構成エリア	設定項目を選択した場合の設定値を設定します。

ケゴーチョ

3.2.2 設定一覧

タブ	設定	アイコン	説明文	セクション	ページ
	パスワード	2	クリックして、Atrust Client Setupへのアクセスを保護します。	3.2.3	33
			クリックして、リモートアシスタンスの設定を構成します。	3.2.4	34
	ファームウ ェアの更新	(C)	クリックすると、リモート管理コンピューターを使用してロー カルでファームウェアを更新します。 この機能は、クライア ントがAtrustデバイスマネージャーコンソールによって管理さ れている場合にのみ適用されます。	3.2.5	36
	スナップシ ョット	Ō	クリックすると、クライアントのスナップショット(システム イメージ)を取得して、大規模な展開またはシステム回復を行 うことができます。	3.2.6 3.2.7	38 39
システム	アプライア ンスモード	3	クリックしてアプライアンスモードを有効/無効にして、自動 RDP / ICA /表示/ Webセッションを許可/禁止します。 アプ ライアンスモードでは、クライアントは目的のRDP / ICA /ビ ュー/ Webセッションで起動し、セッションの終了後に構成さ れたアクションを実行します。	3.2.8	42
	UWF		クリックしてUWF(統合書き込みフィルター)設定を構成し ます。 UWFオプションを有効にすると、ディスクボリューム を対象とするすべての書き込みがRAMキャッシュにリダイレ クトされます。 すべてのシステム変更は、変更が行われたセ ッションにのみ影響します。	3.2.9	46
	アドバンス	×	自動登録などの詳細設定を構成するときにクリックします。	3.2.10	48

注意

Atrustデバイスマネージャーは、リモートの大規模クライアント管理コンソールであり、デスクトップ仮想化インフラストラクチャ内の多数のエンドポイントデバイスをリモートで管理するのに役立ちます。Atrustデバイスマネージャーの詳細については、Atrustデバイスマネージャーのユーザーズマニュアルを参照してください。

3.2.3 Atrustクライアントセットアップへのアクセスの保護

パスワード設定により、Atrust Client Setupへのアクセスをパスワードで保護できます。

Atrust Client Setupへのアクセスを保護するには、以下を実行してください。



1. Atrust Client Setupで、[システム] > [パスワード]をクリックします。

Atrust	Applications Over Interface Devices System	- D ×
Novigator Possend Snapihet Appliance Mode UWF Advanced	General Security General Shedaw Genoble Shadow Save Cancel	

- 2. [セキュリティ]セクションで、**[Atrust Client Setupにアクセスするにはパスワードが必要]**をクリックしてオンにします。
- 3. パスワードの設定を求めるウィンドウが表示されます。

Set Password	
Password: Confirm Password: * Your password can contain letters, numbers, and special characters.	•
* It must be a to 20 characters long.	

- 4. 目的のパスワードを入力し、[保存]をクリックして確認します。
- 5. [保存]をクリックして、すべての変更を保存します。

3.2.4 リモートアシスタンスのシャドウ設定の構成

シャドウ機能を使用すると、管理者はクライアントユーザーがリモートで問題を解決したり、ローカル設定 を構成したりできるようになります。 この機能を有効にすると、管理者はローカルユーザーと同じように リモートコンピューターからクライアントを監視および制御できます。

シャドウ機能を有効にしてリモートアシスタンスのパスワードを設定するには、次の手順を実行してください。

1. Atrust Client Setupで、[システム] > [パスワード]をクリックします。

Atrust	And show 1 the Andrew 1 Perform 1 Perform	- 0	×
Acrust Possend Firmware Update Appliance Hode UWF Advesced	Applications Peer Interface Devices Sphane General Second a parameter in Access Atout Clevel Setup Shodaw Shodaw Shodaw Shodaw Son Catcol Stated Stated Shodaw		

- 2. [シャドウ]セクションで、[シャドウを有効にする]をクリックします。
- 3. シャドウ機能が有効になり、リモートアシスタンス用のパスワードを設定するためのウィンドウが表示されます。

Pasaword	· (*	
Confirm Password:	-	
Your password can contain letters, numbers, and special character	s.	
It must be I to il characters long.		
Save Cancel		



- 4. 目的のパスワードを入力し、[保存]をクリックして確認します。
- 5. [保存]をクリックして、すべての変更を保存します。



3.2.5 管理コンピューターからのファームウェアの更新

ファームウェアの更新を使用すると、リモート管理コンピューターからクライアントファームウェアを更新して、クライアントデバイスを最新の状態にできます。



リモート管理コンピュータからクライアントファームウェアを更新するには、次の手順を実行してください。

1. Atrust Client Setupで、[システム] > [ファームウェアの更新]をクリックします。

Atrust	Applications 1 User Interface	Devices System			
Cardina barr					_
in the second se	General				
Firmware Update	Firmwale Update				
Snapshot	Current Version: Windows 10 I	oT Enterprise LTSB 1.60-INTL (X64) (mt182W;mt1823	5W)	
UWI	Firmware Type:	Femulae		19.14	
Advanced			Cheller	17404	
	* WARNENGE This will remove all	data you have placed on this machine.			
	* This setting will take effect after	er retoot.			
	h				
	Cancel				

- 2. [ファームウェアの更新]セクションで、[ファームウェアタイプ]ドロップダウンメニューをクリック して[ファームウェア]を選択し、[ファームウェアの確認]をクリックします。
- 完了すると、ファームウェアリストが読み込まれたことを通知するウィンドウが表示されます。
 [OK]をクリックして続行します。



4. ドロップダウンメニューをクリックして、目的のファームウェアバージョンとその他のオプションを 選択します。

Atrust Client Setup			
Atrust	Applications User Interface Dev	ices System	
Navigator Password	General		
Firmware Update Snapshot	Pierswaen Opdate		
Appliance Mode	Current Version: Windows 10 10T Enter	prise LTSB 1.60-INTL (X64) (mt182W;mt182SW) Firmwate	1916
Advanced	Flerowarie Versiber:	WINTOIOTENT LTSS 1.80 INTL (x64)	1916
PROVIDENCIA	Language:	Dutch	86
	Reboot immediately:	NO.	1
	Keep ACS configuration:	YES	1416
	* WARNING) This will remove all data you * This setting will take affect after reboot	three placed on this machine.	
	Lodia Trivati		
			_

ファームウェア更新オプション			
項目	説明文		
	目的のファームウェアの種類をクリックして選択します。		
	タイプ 説明文		
ファームウェアの種類	ファームウ クライアントのシステムイメージ。 ェア		
	スナップショ ット ー		
	注意: その他のオプションは、選択したファームウェアタイプによって異なります。		
ファームウェアバージョン	ファームウェアリストから目的のファームウェアバージョンをクリックして選択します。		
利用可能なスナップショット	[スナップショット]リストから目的のスナップショットをクリックして選択します。		
言語	Atrust Client Setupコンソールを含むシステムのインターフェース言語をクリックして選択します。		
	注意: 利用可能な言語は、ファームウェアのバージョンによって異なる場合があります。		
すぐに再起動	クリックして、ファームウェアの更新のためにシステムをすぐに再起動するか、後で手動で システムを再起動するかを選択します。		
	Atrust Client Setupでクライアント設定を保持するかどうかをクリックして選択します。		
ACS構成を保持	注意:[はい] を選択すると、ファームウェアの更新後、Atrust Client Setupのすべてのクラ イアント設定は変更されません。 [いいえ]を選択すると、すべての設定が工場出荷時のデフォルトに復元されます。		
	注意: クライアントがAtrustデバイスマネージャーによって管理されており、ここで[いい え]が選択されている場合、ファームウェアの更新後、Atrustデバイスマネージャー はクライアントの管理に失敗します。 Atrustデバイスマネージャーの詳細について は、Atrustデバイスマネージャーのユーザーズマニュアルを参照してください。		

5. **[ファームウェアの更新]**をクリックして、選択を確認します。 再起動後、システムはファームウェ アの更新を開始します。

3.2.6 大量展開またはシステム回復のためのスナップショットの作成

スナップショットはクライアントのシステムイメージであり、そのイメージを使用して、大規模な展開また はシステム回復を行うことができます。 このイメージは、リモート管理コンピューターまたはローカルに 接続されたUSBフラッシュドライブに保存できます。

注意
 システムイメージをリモートコンピューターに保存するには、そのコンピュ ーターにAtrustデバイスマネージャーがインストールされていること、および クライアントがAtrustデバイスマネージャーの管理対象グループに追加されて いることを確認してください。

クライアントからスナップショットを取得するには、以下を実行してください。

1. Atrust Client Setupで、[システム] > [スナップショット]をクリックします。

Abruat Client Setup			- 0 ×
Atrust	Applications Over Interface Devices Spo	Auto	
Novigator Possword Firmware Update Scoppbet	General Snapshot	[IP C
Appillance Mode	Name.	*	16
Advanced	* CAUTION The system will report immediately for	Deployne teking snapshet.	ent Oliachup

- 2. [スナップショット]セクションで、ドロップダウンメニューをクリックして、スナップショットを保存する場所を選択します。 **ネットワーク**と**USB**の2つのオプションを使用できます。
 - スナップショットファイルセットをリモートコンピュータに保存するには、[ネットワーク]を選択してください。
 - ローカルに接続されたUSBフラッシュドライブにスナップショットファイルセットを保存するには、USBを選択してください。
- 3. 目的のスナップショット名を入力し、そのタイプを選択します。展開またはバックアップ。



- 4. [適用]をクリックして、スナップショットの作成を開始します。
- 5. 確認を求めるメッセージが表示されます。 [はい]をクリックして確認します。
- 6. システムが再起動し、プロセスが自動的に完了します。



3.2.7 作成されたスナップショットを使用したシステムの導入または復元

スナップショットは、ネットワーク経由のリモートコンピューターまたはUSBフラッシュドライブに保存で きます。 スナップショットの場所に応じて、ネットワークまたはUSBフラッシュドライブを介してシステ ムイメージを展開または復元できます。



リモートコンピューター上のスナップショット

リモートコンピューターのスナップショットを使用してmt182Wにシステムイメージを展開/復元するには、次の手順を実行します。

1. Atrust Client Setupで、[システム] > [ファームウェアの更新]をクリックします。



- [ファームウェアの更新]セクションで、[ファームウェアタイプ]ドロップダウンメニューをクリック して[スナップショット]を選択します。システムは、リモートコンピューターからスナップショット リストを自動的にダウンロードします。
- 3. 完了すると、スナップショットリストがロードされたことを通知するメッセージが表示されます。



- 4. [OK]をクリックして続行します。
- 5. ドロップダウンメニューをクリックして、目的のスナップショットとその他のオプションを選択します。

Atrust Client Setup			- 🗆 ×
Atrust	Applications User Interface Devices Sy	stem	
Navigator • Password • Firmware Update	General - Firmware Update		
Appliance Mode	Filmware Type:	Shapshot	(W.1025W)
OWF Advanced	Available Snapshots:	DP-W10/67160	191 É
- moranicity	Version: WIN10 IOT ENT LTS8 1.60-INTL (X64)		
	Reboot Immediately:	NO	(2) <u>6</u>
			Checkinson
	WARNING! This will remove all data you have place This setting will lake effect after reboot.	d on this methine.	
	Optice formate		

スナップショットを展開するためのオプション			
項目	説明文		
利用可能なスナップショット	[スナップショット]リストから目的のスナップショットをクリックして選択します。		
すぐに再起動	クリックして、ファームウェアの更新のためにシステムをすぐに再起動するか、後で手動で システムを再起動するかを選択します。		

6. **[ファームウェアの更新]**をクリックして、選択を確認します。 システムは、再起動後にスナップショットの展開/復元を開始します。

USBフラッシュドライブのスナップショット

USBフラッシュドライブのスナップショットを使用してmt182Wにシステムイメージを展開/復元するには、次の手順を実行します。

- 1. USBフラッシュドライブをクライアントの空きUSBポートに差し込みます。
- 2. クライアントを起動または再起動します。
- 3. 再起動中にF7を押して、ブートデバイスメニューに入ります。
- 4. 接続されたUSBフラッシュドライブから起動することを選択します。
- 5. Atrustシンクライアントリカバリシステムがリリースされました。
- 6. [USB]を選択し、[次へ]をクリックして続行します。

Atrust Thin Client Reco	overy System
Valid device: /dev/sdb1 USB mount successfully: device=/dev/sdb1	
Please choose one source:	
USB	
Network	

フ. リカバリシステムは、スナップショットのクライアントへの展開/復元を開始します。
 8. 完了したら、[完了]をクリックしてクライアントを再起動します。

3.2.8 アプライアンスモードの有効化または無効化

アプライアンスモードでは、シンクライアントを目的のMicrosoftリモートデスクトップ、Citrix ICA、VMware(Horizon)View、またはWebセッションで直接起動できます。 セッションを終了した後、 クライアントは構成されたアクションを実行します。

No.	モード	説明文
		クライアントは、目的のRDP / ICA /ビュー/ Webセ ッションで直接起動し、セッションを終了した後、 構成されたアクションを実行します。
		利用可能なアクションは次のとおりです。
1	アノライアンス	• 新しいセッションを再開する
		 シンクライアントの再起動
		 シンクライアントをオフにする
		クライアントは、目的のRDP / ICA /ビュー/ Webセ ッションで直接起動し、セッションを終了した後、 構成されたアクションを実行します。
		利用可能なアクションは次のとおりです。
2	自動起動	 ローカルデスクトップに戻る
		• 新しいセッションを再開する
		 シンクライアントの再起動
		 シンクライアントをオフにする

- 上記のモードの詳細については、セクションを参照してください。
 - 3.2.8 (P.42) (アプライアンスモード)
 - 3.5.5 (P.69) (RDPセッションの自動開始モード)
 - 3.5.8 (P.94) (ICAセッションの自動開始モード)
 - 3.5.11 (P.109) (Viewセッションの自動開始モード)
 - 3.5.12 (P.111) (Webセッションの自動開始モード)

アプライアンスモードの有効化

アプライアンスモードを有効にするには、次の操作を行います。

注意

- [アプリケーション]タブで、目的のMicrosoftリモートデスクトップ、Citrix ICA、VMware(Horizon)ビュー、またはWebセッションの接続設定を構成したことを 確認します。アプライアンスモードで使用するサービスタイプと接続設定エントリを指 定する必要があります。詳細な手順については、以下のセクションをご覧ください。
 - "3.5.3 基本的なRDP接続設定の構成 (P.57)"
 - "3.5.6 基本的なICA接続設定の構成 (P.82)"
 - "3.5.9 基本的なVMware View接続設定の構成 (P.105)"
 - "3.5.12 Webブラウザー設定の構成 (P.111)"

1. On Atrust Client Setupで、[システム] > [アプライアンスモード]をクリックします。

Atrust Client Satispi		-	×
Atrust	Applications Over Interface Devices System		
Navigator Password Firmware Uplate Aggliners Mede Uwr Advanced	General		

- 2. [アプライアンスモードを有効にする]をクリックしてオンにします。
- 3. アプライアンスモードの他の設定が表示されます。

🚊 🗹 Enable Appliance Mode		
oplication Type:	Remote Desktop	2
Use Session:	RDW	V E
On Application Exit:	Restart Application	4
* To launch Console: Shift+Ctrl+Delete		
• To toggle RDP fullscreen: Ctrl+Alt+Paus	e	

 ドロップダウンメニューをクリックして、アプリケーション(またはサービス)のタイプ(Citrix ICA、リモートデスクトップ、VMware View、またはWebブラウザー)と、そのタイプで利用可能 な特定のサービスを選択します。

🚊 🗹 Enable Appliance Mode		
Application Type:	Remote Desktop	₩ E
Use Session:	RDW	ΥĒ
On Application Exit:	Restart Application	1
* To launch Console: Shift+Ctrl+Delete		
* To toggle RDP fullscreen: Ctrl+Alt+Pause		
Basic Settings		
🚊 🗹 Enable Appliance Mode		
Application Type:	Cdrox ICA	
Use Session:	WL7	Ve
On Application Ext:	Restart Application	× É
* To launch Console: Shift+Ctrl+Delete Basic Settings		
* To launch Console: Shift+Ctrl+Delete Basic Settings	VMware View	
* To launch Console: Shift+Ctrl+Delete Basic Settings	VMware View VH6	
* To launch Console: Shift+Ctrl+Delete Basic Settings	VMware View VHIS Restart Application	
* To launch Console: Shift+Ctrl+Delete Basic Settings	VMware View VH6 Restart Application	
* To launch Console: Shift+Ctrl+Delete Basic Settings Enable Appliance Mode Application Type: Use Session: On Application Exit: * To launch Console: Shift+Ctrl+Delete	VMwarn View VH6 Restart Application	
* To launch Console: Shift+Ctrl+Delete Basic Settings Basic Settings Basic Settings Basic Settings Basic Settings Basic Settings Basic Settings Basic Settings Basic Settings Basic Settings Basic Settings Basic Settings Basic Settings Basic Settings Basic Settings Basic Settings Basic Settings	VMware View VH6 Restart Application	
* To launch Console: Shift+Ctrl+Delete Basic Settings Basic Settings Basic Settings Basic Settings Basic Settings	VMware View VH6 Restart Application	
* To launch Console: Shift+Ctrl+Delete Basic Settings Basic Settings Basic Settings Basic Settings Basic Settings Basic Settings Basic Settings Basic Settings Basic Settings	VMware View VH6 Restart Application	
To launch Console: Shift+Ctrl+Delete Basic Settings Denable Appliance Mode Application Type: Use Session: On Application Ext: To launch Console: Shift+Ctrl+Delete Basic Settings Denable Appliance Mode Application Type: Use Session:	VMwarn View VH6 Restart Application Web Browsor WEB	
* To launch Console: Shift+Ctrl+Delete Basic Settings Basic Settings To launch Console: Mode Application Type: Basic Settings Basic Settings	VMware View VH6 Restart Application Web Browser WEB Restart Application	

- 5. [保存]をクリックして選択を確認します。
- 6. 再起動後、システムはアプライアンスモードに入ります。



アプライアンスモードの無効化

アプライアンスモードを無効にするには、次の手順を実行してください。

- アプライアンスモードで、RDP / ICAセッションのフルスクリーンモードを終了するか、Webブラウ ザーウィンドウを最小化するか、Webセッションを終了するか、Viewセッション(仮想デスクトッ プ)からキーボードとマウスを離します。
 - RDPセッションのフルスクリーンモードを終了するには、Ctrl + Alt + Pauseを押します。
 - ICAセッションのフルスクリーンモードを終了するには、上部にあるXenDesktopツールバーを使用します(フルスクリーンモードではない場合があります)。
 - Webセッションを終了するには(ブラウザーウィンドウの最小化が許可されていない場合)、
 Alt + F4キーを押します。
 - キーボードとマウスをViewセッション(仮想デスクトップ)から解放するには、Ctrl + Altを押します。



 Viewセッション(仮想デスクトップ)からキーボードとマウスを離した 後、Viewセッション(仮想デスクトップ)がバックグラウンドに残ることに 注意してください。

2. Ctrl + Shift + Delをクリックして、Atrust Client Setupを起動します。

注意 アプライアンスモードではローカルデスクトップにアクセスできません。

- 3. Atrust Client Setupで、[システム] > [アプライアンスモード]をクリックします。
- 4. [アプライアンスモードを有効にする]をクリックしてオフにし、[保存]をクリックして変更を適用します。
- 5. 現在のRDP / ICA / Web /ビューセッションに戻ります。
 - 現在のRDP / ICA / Webセッションに戻るには、Alt + Tab (Altキーを押しながらTabキーを押して別のアイテムを切り替える)を使用して、現在のRDP / ICA / Webセッションを選択して復元します。
 - 現在のViewセッションに戻るには、背景のViewセッション(仮想デスクトップ)の任意の場所 をクリックします。
- 6. 現在のRDP / ICA / Web / Viewセッションを終了またはログオフします。
- 7. その後、クライアントがシャットダウンする可能性があります。 クライアントを手動で再起動します。

3.2.9 UWF(統合書き込みフィルター)の構成

mt182WはデフォルトでUWF対応です。 統合書き込みフィルター(UWF)はセクターベースの書き込みフィルターで、保護されたボリュームへのすべての書き込み試行をインターセプトし、それらの書き込み試行をRAMキャッシュにリダイレクトします。 UWFでは、すべてのシステム変更は、変更が行われたセッションにのみ影響します。 再起動後、すべての変更は破棄されます。

∧ 警告

- UWF機能は工場出荷時にデフォルトで有効になっています。ACS設定の変更を除いて、 セッションで行われたすべての変更は、システムの再起動後は保持されません。システ ムに変更を加える前に、ここで目的の設定を選択していることを確認してください。
 - タスクバーの通知領域のアイコンは、システムの現在のUWF状態を示します。詳細については、このセクションの最後にある説明を参照してください。

UWF設定を構成するには、次の手順を実行してください。

- 1. Atrust Client Setupで、[システム] > [UWF]をクリックします。
- 2. [状態]ドロップダウンメニューをクリックして、UWF機能を有効または無効にします。

Atrust Client Setup				×
Atrust	Applications User Interface Devices	System		
Navigator Password	General			
Firmware Update	UWF Setting			
Snapshot	Next State:	Enabled		
Appaarce Mode	Maximum used memory:	264n Mit	1	
Advanced	When UWF is disabled, warn me every:	24 hours	100	
	* This setting will take effect after rebool.			

3. 必要に応じて、他のオプションをクリックして選択します。

UWFオプション			
項目	説明文		
次の状態	クリックしてUWFを有効または無効にします。 切り替えには再起動が必要です。		
最大使用メモリ	UWFに使用する最大メモリをクリックして選択します。		
UWFが無効になっている場合、毎回警告 する	UWFが無効になっているときにシステムが警告する頻度を選択するときにクリック します。		

- 4. [保存]をクリックして選択を確認します。
- 5. 変更を有効にするには、システムを再起動する必要がある場合があります。



3.2.10 自動登録の有効化または無効化

自動登録を使用すると、シンクライアントがオンラインのときに自動的にAtrustデバイスマネージャーに登録され、Atrustデバイスマネージャーによって管理されるようになります。



シンクライアントで自動登録を有効または無効にするには、次の手順を実行します。

- 1. Atrust Client Setupで、[システム] > [アドバンス]をクリックします。
- 2. 自動登録を有効または無効にするには、[自動登録を有効にする]をオンまたはオフにします。

 Abrust Client Setup 	A SIG CONCERN COST INST-	- /	×
Atrust Novigator Posword Pomware Update Snapilat Applance Mode UWF Advisced	Applications Beer Interface Devices System General Auto Registration Save Cannel Cannel		

3. [保存]をクリックして適用します。

3.3 外部デバイス設定の構成

3.3.1 [デバイス]タブの概要

[デバイス]タブでは、クライアントの外部デバイスの設定を構成できます。 [デバイス]タブの利用可能な 設定にアクセスするには、Atrust Client Setupのタブをクリックします。

Q. Abrust Client Setup		- 0 ×
Atrust	Applications User Interface Devices System	
Navigator	Devices	
USB Storage Audio	USB Storage Centigure USB storage	••••••
	Configure audio device	

インタ・	ーフェース要素	
No.	名前	説明文
1	ナビゲーションエリア	[デバイス] タブの設定項目をクリックして選択します。
2	構成エリア	設定項目を選択した場合の設定値を設定します。

3.3.2 設定一覧

タブ	設定	アイコン	説明文	セクション	ページ
デバイフ	USBストレージ	Ŷ	USBストレージデバイスの設定を構成するときにク リックします。	3.3.3	50
	オーディオ	Gil	クリックして、オーディオデバイスの設定を構成 します。	3.3.4	51

3.3.3 USBストレージデバイスの設定の構成

USBストレージデバイスの設定を構成するには、次の操作を行います。

1. Atrust Client Setupで、[デバイス] > [USBストレージ]をクリックします。

Abrust Client Setup		-		×
Atrust	Applications Over Enterface Devices System			
Novigeter • USB Storage	General			
* Audie	Security Options	e USB Storage	96	
	attached, the change applies to the device only after it's replaged	g move a uso storage perice o		
	Taxa D David			
	Date Canter			

ドロップダウンメニューをクリックして、目的の設定を選択します。 USBストレージを有効にする、読み取り専用アクセスを有効にする、USBストレージを無効にするという3つのオプションがあります。



3. [保存]をクリックして変更を保存します。

3.3.4 接続されたオーディオデバイスの無効化または有効化

接続されているオーディオデバイスを無効/有効にするには、次の操作を行います。

1. Atrust Client Setupで、[デバイス] > [オーディオ]をクリックします。

		-	
Atrust	Applications Over Interface Devices System		
Navigater USB Storage	General		
Audie	ि मेहरेक क्वि जिन्हों की Enable System Audo Device		
	* This setting will take effort after rebost.		
	Sare. Cancel		

- 2. [システムオーディオデバイスを有効にする]をクリックしてオン/オフにします。
- 3. [保存]をクリックして選択を確認します。



3.4 ユーザーインターフェイス設定の構成

3.4.1 [ユーザーインターフェイス]タブの概要

[ユーザーインターフェイス]タブでは、クライアントのユーザーインターフェイスの設定を構成できます。 [ユーザーインターフェイス]タブの利用可能な設定にアクセスするには、Atrust Client Setupのタブをクリックします。

[ユーザーインターフェイス]タブの概要

	Q Atrust Client Setup		- 🗆 ×
	Atrust	Applications User Interface Devices System	
1	Navigator	User Interface	
	* Desktop * Mouse	Collfigure desktop icone	2
		Configure mouse settings	

インタ	インターフェース要素				
No.	名前	説明文			
1	ナビゲーションエリア	[ユーザーインターフェイス] タブの設定項目をクリックして選択します。			
2	構成エリア	設定項目を選択した場合の設定値を設定します。			

3.4.2 設定一覧

タブ	設定	アイコン	説明文	セクション	ページ
ユーザーイン	デスクトップ		クリックして、サービスへの迅速なアクセスのため の標準デスクトップショートカットを構成します。	3.4.3	53
ターフェース	マウス	õ	クリックしてタッチパッドを構成します。	3.4.4	54

3.4.3 クイックアクセス用の標準デスクトップショートカットの構成

デスクトップ設定では、サービスにすばやくアクセスするための標準デスクトップショートカットを表示 または非表示にすることができます。 Citrixレシーバー、リモートデスクトップ接続、VMware Horizon View Clientの3つの標準デスクトップショートカットが利用可能です。Citrix XenApp / XenDesktop / VDI-in-a-Box、Microsoftリモートデスクトップ/リモートアプリケーション(RemoteApp)、および VMware View / VMware Horizon View 。



サービスへの迅速なアクセスのための標準デスクトップショートカットを表示または非表示にするには、次 の手順を実行します。

1. Atrust Client Setupで、[ユーザーインターフェース] > [デスクトップ]をクリックします。

Abrust Client Setup		- 0 :
Atrust	Applications Der Interface Devices System	
Navigator	General	
* Moesa	- Desktop Icons	
	E Bende Beiktop Connection	
	E Christ Receiver	
	a 20 Wherain Horizon View Client	
	tes Card	
	internet internet	
	<u></u>	

- 2. **リモートデスクトップ接続、Citrixレシーバー**、または**VMware Horizon Viewクライアント**をク リックしてオン/オフにします。
- 3. [保存]をクリックして適用します。

3.4.4 タッチパッドの構成

タッチパッドを設定するには、次の手順を実行してください。

1. Atrust Client Setupで、[ユーザーインターフェース] > [マウス]をクリックします

Abrumb			- 0 ×
Atrust Applic	effons Der Biterfoce Devices System al	26	
376]		

- 2. ドロップダウンメニューをクリックして、USBマウスが接続されているときにタッチパッドを無効に するかどうかを選択します。
- 3. [保存]をクリックして適用します。

3.5 サービスアクセス設定の構成

3.5.1 [アプリケーション]タブの概要

[アプリケーション]タブでは、クライアントでのサービスアクセスの設定を構成できます。 [アプリケーション]タブの利用可能な設定にアクセスするには、Atrust Client Setupのタブをクリックします。

Abrust Client Setup		-		×
Atrust	Applications User Interface Devices System			
Navigator	Applications		-	
• Remote Desktop • Clirix ICA • VHware View • Web Browser	Remote Desktop Available Session: 0 Configure IDP (Numete Desktop Protocol) connection settings 			

インタ	ーフェース要素	
No.	名前	説明文
1	ナビゲーションエリア	[アプリケーション]タブで設定項目をクリックするか、選択した設定項目で設定工 ントリを選択するときにクリックします。
2	構成エリア	- 設定項目またはエントリを選択した場合の設定値を設定します。

[アプリケーション]タブの概要

3.5.2 設定一覧

タブ	設定	アイコン	説明文	セクション	ページ
	リモートデ スクトップ	N	クリックすると、RDP(リモートデスクトッププロト コル)接続設定が構成され、RDPセッション用のデス クトップにアクセスショートカットが作成されます。	3.5.3 3.5.4 3.5.5	57 64 69
アプリケーシ	Citrix ICA	٢	クリックしてCitrix ICA(独立コンピューティングア ーキテクチャ)接続設定を構成し、ICAセッション用 のデスクトップにアクセスショートカットを作成し ます。	3.5.6 3.5.7 3.5.8	82 90 94
ヨン	VMware View		クリックすると、VMware View接続設定が構成され、デスクトップにViewセッション用のアクセスショートカットが作成されます。	3.5.9 3.5.10 3.5.11	105 107 109
	ウェブブラ ウザ		クリックしてブラウザセッション設定を構成し、デス クトップにブラウザセッション用のアクセスショート カットを作成します。	3.5.12	111

3.5.3 基本的なRDP接続設定の構成

リモートデスクトップ設定により、RDP(リモートデスクトッププロトコル)接続設定を構成し、リモート デスクトップサービスのデスクトップまたは[スタート]メニューにショートカットを作成できます。 これ らのショートカットを使用するだけで、仕事用のサービスにアクセスできます。

〕 注意 • Microsoftリモートデスクトップサービスの詳細については、Microsoftの Webサイト (www.microsoft.com) にアクセスしてください。

3つの接続タイプを使用できます。

接続タイプ	説明文	ページ
リモートデスクトップ	リモートデスクトップ/アプリケーションにアクセスすることを選択します。	58
リモートWebアクセス	Webブラウザを介してリモートデスクトップ/アプリケーションにアクセスすることを選択 します。	60
ウェブフィード	公開された[スタート]メニュータイルからリモートアプリケーションにアクセスすることを 選択します。	62

接続タイプ:リモートデスクトップ

リモートデスクトップ接続タイプのRDP接続設定をすばやく構成するには、次の操作を行います。

1. Atrust Client Setupで、[アプリケーション] > [リモートデスクトップ]をクリックします。

Atruit Client Setup			-	0	×
Atrust	Applications User Interface	Devices System			
	+ Add - Delete				
Révigator • Resolt Desktog • Citrix ICA • VMware View • Web Broweser	Add - Delete	Server Address	Connection Type		
	ò				1

2. RDP接続リストが[構成]領域に表示されます。



3. RDP接続リストの上部にある[追加]をクリックして、RDP接続の新しいエントリを作成します。

Lavigator Resolution	Oerveral Durlings AD Safety av		
Citrix ICA	- Server Settings		
VMware View	Session Name	-(16
Web Browcare	Server Address:	-	16
	Connection Type:	Remote Cesitup	N.
	Connection Quality:	Automatic Detection	19
	Server Authentication:	Connect and dan't warn me	1916 1
	Logie Settings		
	Upertame:	(°	16
	#assword		- Li
	Doman:	-	- li
	- Common Settings		
	Autostart When Startup:	[Nin]	19 ú
	On Application Exit:	Do Nothing	100

4. 「一般」サブタブの「サーバー設定」セクションで、セッション名とサーバー/仮想マシンのアドレスを入力します。

● 赤いアスタリスクは必須フィールドを示します。
 リモートコンピューターは、物理サーバーまたは仮想マシンです。 詳細に ついては、MicrosoftのWebサイト www.microsoft.com または support. microsoft.com にアクセスしてください。

- 5. [保存]をクリックして、このRDP接続エントリを追加します。
- 6. リモートデスクトップ接続のショートカットは、デスクトップに自動的に作成されます。



接続タイプ:リモートWebアクセス

リモートWebアクセス接続タイプのRDP接続設定をすばやく構成するには、以下を実行してください。



1. Atrust Client Setupで、[アプリケーション] > [リモートデスクトップ]をクリックします。

Atruit Client Setup			-	0	×
Atrust	Applications Deor Interface De	rvices System			
	+ add = palete				
Renote Desktop • Citrix ICA • Utrix ICA • VMware View • With Broweser	Add — Delete Served in Nacion	Server Address	Connectori Trav		
					J

2. RDP接続リストが[構成]領域に表示されます。



3. RDP接続リストの上部にある[追加]をクリックして、RDP接続の新しいエントリを作成します。

ACTUSE Applications User Interface Devices System Adviouse Remote Desktag Cithe ICA Server Settings Connection Name Connection Name Connection Name Connection Name Connection Statup: Cathered Veb Access	Connection Type: Main Connection Type: Connection Type: Reserver Connection Type: Reserver	*****			
Avignater Remote Desktop Citrix ICA VMware View Web Breweser Connection IJEL Connection Type: Connection Type: Connection Type: Connection Type: Connection Type: Connection Type: Connection Type: Connection Type: Connection Type: Connection Type: Connectio	Server set Oerver set Section within the section within the section within the section within the section	Atrust	Applications Deor Interface Devices System		
Centre al Defining Relinities and Clinix ICA VMware View Web Browser Connection Type: Connection Type: Conne	Oerrerial Badimes Mic Becking Internet View eh Brivweser Server Settings Server Settings Connection URL:	Tavinatar	Performance and a second		
Citrix ICA VMware View Web Breverser Connection Type: Con	this ICA tware View ek Brivecter Servir Settings Connection URL: Connection Type: Connection Typ	Renote Desktro	Cerveral [Optimens] RD Satters or		
VMware View Web Brwweser Web Brwweser Connection URL Connection Type: Connection Ty	Inverse View Session Name Image: Connection UFL: Image: Connection UFL: Connection Type: Image: Connection Type: Image: Connection Type: Connection Type: Image: Connection Type: Image: Connection Type: Connection Type: Connection Type: Image: Connection Type: Connection Type: Image: Connection Type: Connection Typ	Citrix ICA	- Server Settings		
Web Breverser Connection URL Connection Type: Connection Type: Connection Type: Context of the Statup: Context of the Stat	Connection UFL: Connection Type: Connection Ty	VMware View	Session Rame	•	16
Connection Type: Connection Type: Connection Status: Autostart When Startup: Connection Status: Connection Status: Conne	Connection Type: Remote Web Access	Web Browcser	Connection URL:		1E
- Common Settings Autostart When Startup: No	Common Settings Autostart When Startup: Nix Setting On Application Tixit: Doc hosting		Connection Type	Remote Vieb Access	- H4
Contract Settings Autostant When Startup: Na Settings	Common Settings Autostart When Startup: [Na:]] On Application Tixe: []] De Nothing []]				
Autostart Wien Startup: Na Baketing	Autostart When Startup: [Nis]] On Application Tixit: [De hosting]]		- Common Settings		1
Con Activity of Contractions Series	On Application Exit		Autostart When Startup:	(Net :	26
Construction of the second sec			On Application Exit:	De Nothing	196

- 4. [一般]サブタブで、[接続の種類]ドロップダウンメニューをクリックして、[**リモートWebアクセス**] を選択します。
- 5. Webベースのリモートアプリケーション/デスクトップにアクセスするためのセッション名と接続 URLを入力します。



- 6. [保存]をクリックして、このRDP接続エントリを追加します。
- 7. リモートWebアクセス接続のショートカットがデスクトップに自動的に作成されます。



接続タイプ:Webフィード

Webフィード接続タイプのRDP接続設定をすばやく構成するには、以下を実行してください。



1. Atrust Client Setupで、[アプリケーション] > [リモートデスクトップ]をクリックします。

Atrust Applications Devices System	Q. Atruit Client Setup			D	×
Avigator Remote Deside Add - Delete Add with the server Address Connectors Type Connectors Type Connectors Type Connectors Type	Atrust	Applications Usor Interface Devices System			
KAYogalof Seconder Desktage Contractions Proce Contractions Proce Contractions Proce Contractions Proce Contractions Proce Contractions Proce Contractions Proce		+ Add - Delete			
	Revolator Revola Desidag Cliric ICA VHware View Web Browser	Add → Delete Sersect Nimm Sersect Nimm	Contrection Type		
		0			

2. RDP接続リストが[構成]領域に表示されます。



3. RDP接続リストの上部にある[追加]をクリックして、RDP接続の新しいエントリを作成します。
| avigator | Oeneral Dutants RD Salassay | | |
|--------------|----------------------------------|-----------|------|
| Citrix ICA | - Server Settings | | |
| Web Browcser | Sension Name: | ۹ | |
| | Wids Fined URL: | | |
| | Connection Type: | Wisb Fead | |
| | Logie Settings | | |
| | Upergamen | - | - 1e |
| | Fasaword | -(| 16 |
| | Domain: | * | 16 |
| | Emstaded and Desistan Connectors | | |
| | Lintata Now | | 1 |
| | Connection name: | | |
| | Summary: | | |
| | Last Update: | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

- 4. [一般]サブタブで、[接続タイプ]ドロップダウンメニューをクリックして、[Webフィード]を選択 します。
- 5. セッション名、リモートアプリケーションにアクセスするためのWebフィードURL、およびWebフィ ードの資格情報を入力します。



- 赤いアスタリスクは必須フィールドを示します。
- 適切なWebフィードURLについては、IT管理者にお問い合わせください。
- 6. [RemoteAppとデスクトップ接続]セクションで[今すぐ更新]をクリックします。 完了すると、その セクションに結果がブローとして表示されます。

RemoteApp and Desktop Connections	
Update Now	
Connection name: Work Resources	
Summary: 3 applications, 0 desktops	
.ast Update: 2016/06/02(Thu) 10:36:16	

- 7. [保存]をクリックして、このRDP接続エントリを追加します。
- 8. [スタート]メニューにWebフィードのアプリケーションショートカットが自動的に作成されます。



3.5.4 リモートデスクトップサービスへのアクセス

接続タイプ:リモートデスクトップ

リモートデスクトップサービスにアクセスするには、次の操作を行います。

1. デスクトップ上に作成された(カスタマイズされた)ショートカットをダブルクリックします。

注意 標準のデスクトップショートカットであるリモートデスクトップ接続を介してリモートデスクトップサービスにアクセスすることもできます。この標準ショートカットを使用してサービスにアクセスする方法の詳細については、"2.3 Microsoftリモートデスクトップサービスへのアクセス (P.22)"を参照してください。

- 2. 画面の指示に従い、必要に応じて必要な資格情報を提供します。
- 3. 目的のリモートデスクトップがデスクトップにフルスクリーンで表示されます(デフォルト)。



例: Windows MultiPoint Server 2012



例: Windows Server 2012



例: Windows 8 Enterprise



接続タイプ: リモートWebアクセス

リモートアプリケーション/デスクトップにアクセスするには、以下を実行してください。

- 1. デスクトップに作成されたショートカットをダブルクリックします。
- 2. 資格情報の入力を求めるウィンドウが表示されます。

- 🗮 🖉	Nork Resources	×.
(4)	144	
12-	Samply or saw	
188	Security (care particular) The s-1 particular function compare C The s-1 particular function	
	[April	1.1
	To produce appendix required results from the transport of the the Ansate and an add a share required to the solution of the transport of the adv. But Types and the transport of the solution and the product of the specific	1
E contra	an NCC Manual	ST 1
		/



3. 資格情報を入力し、[サインイン]をクリックします。

4. [RemoteAppとデスクトップ]または[リモートPCに接続]をクリックして選択します。

	Automatic State of St
	Work Resources
1.43	
1.3	Extent failur: /
7.00m	
1.000	Lear II III III
1.000	
(25)	
1.000	
1000	
116-6	
- 10 M	
	A Print Not Not
1	
	Mart Resources
	The Adjust Delay Long to
	Remember and Database Concert for a second PC Refs Bigs and
1.085	The feranci discover repair for provide service and space, performing for an
1000	Service Control of Con
1.000	prins many in 10 and 10
	Letters (cont)
1055	
1000	
1155	
	Enterior St.C. Hannel
1.00	
1.6	

5. アイコンをクリックするか、画面の指示に従ってアプリケーションまたはデスクトップを起動します。

接続タイプ:Webフィード

リモートアプリケーションにアクセスするには、次の手順を実行してください。

1. [スタート]メニューの[**すべてのアプリ]**をクリックします。



2. クリックして、目的のアプリケーションを起動します。



3.5.5 詳細なRDP接続設定の構成

次の表に、RDP接続の各設定項目の説明を示します。 詳細設定を構成し、サービスへのアクセスのために mt182Wデスクトップショートカットまたはスタートメニューショートカットをカスタマイズするには、 この表を参照してください。



リモートデスクトップの接続タイプの設定

注意 リモートWebアクセスの接続タイプの設定については、"リモートWebアクセスの接続タイプの設定(P.76)"を参照してください。 Webフィードの接続タイプの設定については、"Webフィードの接続タイプの設定(P.78)"を参照してください。

一般サブタブ

サーバー設定			
項目	説明文		
セッション名	リモートデスクトップセッションの名前を入力します。		
サーバーアドレス	リモートデスクトップセッションを配信するサーバー/仮想マシンのコンピューター名またはIPアドレスを入力します。		
	この表では、 リモートデス 明します。 3つの接続タイプを使用です	クトップ が選択されている場合に使用可能な設定についてのみ説 きます。	
	オプション	説明文	
接続タイプ	リモートデスクトップ	リモートデスクトップ/アプリケーションへのアクセスを 提供します。	
	リモートWebアクセス	Webブラウザ(インターネットエクスプローラ)を介した リモートデスクトップ/アプリケーションへのアクセスを 提供します。	
	ウェブフィード	公開された[スタート]メニューのショートカットからリモ ートアプリケーションへのアクセスを提供します。	
接続品質	ネットワーク接続の品質を最もよく表す設定を選択します。 非常に高速(LAN)、高速(ブロードバンド)、低速(モデム)、自動検出の3つのオプションを使用できます。		

クライアントがリモートコンピューターのIDを確認できない場合の次の処理を選択します。 3つのオプション、[接続して警告しない]、[警告する]、および[接続しない]を使用できます。

	オプション	説明文
サーバー認証	接続して警告しない	警告せずに接続します。
	警告する	 警告し、ユーザーが接続するかどうかを選択できるよう にします。
	接続しない	接続を拒否します。

ログイン設定

項目	説明文		
ユーザー名	認証に使用するユーザー/アカウント名を入力します。		
パスワード	認証に使用するユーザーアカウントのパスワードを入力します。		
	サーバーのドメインを入力します。		
ドメイン	注意: サーバーがどのド> ます。	〈インにも属していない場合は、このフィールドを空白のままにし	
共通設定			
項目	説明文		
起動時に自動接続	Windows 10 IoT Enterpriseの起動時にリモートデスクトップセッションを自動的に開く かどうかを選択します。 [はい]を選択すると、システムにログインするたびに、リモートデスクトップセッションが 自動的に開かれます。		
	リモートデスクトップセ リケーションを再起動、	ッションが終了したときの動作を選択します。 何もしない、アプ 耳起動、シャットダウン の4つのオプションがあります。	
	オプション	説明文	
	何もしない	Windows 10 IoT Enterpriseデスクトップに戻ります。	
アノリケーション終了時	アプリケーションを 再起動	リモートデスクトップセッションを再度開きます。	
	 再起動	シンクライアントを再起動します。	
	シャットダウン	シンクライアントをオフにします。	

オプションサブタブ

ГОЙЭЬ			
項目	説明文		
	ドロップダウンメニューをクリックして、アプリケーションモードを有効/無効にします。 このオプションを使用して、セッションタイプを選択できます。 2つのリモートセッション タイプを使用できます。		
	 リモートデスクトップ(アプリケーションモードが無効な場合) リモートアプリケーション(アプリケーションモードが有効な場合) 		
接続時に次のプログラムを起動する	注意: リモートアプリケーションセッションは、フルデスクトップではなく特定のアプリケ ーションのみにアクセスするために使用されるリモートセッションです。		
	注意: リモートアプリケーションセッションを開く前に、アプリケーションがホストす るサーバー上のRemoteAppマネージャーを使用して、目的のアプリケーションを RemoteAppプログラムリストに追加する必要があります。 目的のアプリケーシ ョンをサーバーのRemoteAppプログラムリストに追加する方法の詳細について は、MicrosoftサポートWebサイトsupport.microsoft.comにアクセスしてください。		
	接続時に次のプログラムを起動するが有効に なっている場合は、目的のアプリケーションの 場所(ホストサーバー上)を入力します。		
次のフォルダに移動	注意: このフィールドに目的のアプリケーションの場所/パスを入力し、プログラムパスと ファイル名(次のフィールド)にアプリケーションの名前のみを指定できます。 または、[プログラムのパスとファイル名]にアプリケーションの完全なパスと名前を入力し、このフィールドを空のままにすることができます。		
	[接続時に次のプログラムを起動する]が有効になっている場合は、目的のアプリケーションのパスと名前を入力します。		
	リモートアプリ フォーマット例		
プログラムのパスとファイル名	Windows Media Player C:¥Programs Files (x86)¥Windows Media Player¥wmplayer.exe		
	Adobe Reader X C:¥Programs Files (x86)¥Adobe¥Reader 10.0¥Reader¥ArcoRd32.exe		
	Adobe Reader X C:¥Programs Files (x86)¥Adobe¥Reader 10.0¥Reader¥ArcoRd32		
ウィンドウ設定			
項目	説明文		
	ドロップダウンメニューをクリックして、リモートデスクトップセッションに必要な色数を 選択します。 15ビット、16ビット、24ビット、32ビット の4つのオプションを使用でき ます。		
色数	注意: RemoteFXが有効になっている場合、ここで選択した色数に関係なく、32ビット/ピクセルが適用されます。		
	注意: ホストサーバー上のリモートデスクトップセッションの色数の上限を構成できます。 この場合、ここで選択する色数に関係なく、値は定義された制限を超えることはでき ません。		
解像度	ドロップダウンメニューをクリックして、リモートデスクトップセッションで必要な ディスプレイ解像度を選択します。 フルスクリーン、1920x1200、1920x1080 、1680x1050、1400x1050、1440x900、1280x1024、1280x768、1280x720 、1024x768、800x600、640x480の12種類のオプションを使用できます。		

マルチモニター	ドロップダウンメニューをクリッ プレイを有効または無効にします	ックして、リモートデスクトップセッションで複数のディス 「。	
フルスクリーン時に接続バーを表 示する	ドロップダウンメニューをクリッ 選択します。	ノクして、接続バーが全画面モードで表示されるかどうかを	
接続設定	` 		
項目	説明文		
	ドロップダウンメニューをクリッ [有効にする] を選択すると、ユー	ックして、プリンターマッピングを有効/無効にします。 -ザーはリモートデスクトップセッションでローカルプリン	
プリンターマッピング	シーよんはイットワーククラクラ 注意:最初にThin Clientに必要な し、次にこの機能を有効 ーを使用する必要があり	マーにアクセスできます。 Cローカルプリンターまたはネットワークプリンターを追加 Dにして、リモートデスクトップセッションでそのプリンタ Dます。	
	注意: Windows 10 IoT Enterpr たはネットワークプリンタ ドウェアとサウンド] > [5 し、画面の指示に従って目 ネットワークプリンター。	iseベースのシンクライアント用のローカルプリンターま マーを追加するには、コントロールパネルに移動し、[ハー デ バイスとプリンター] > [プリンターの追加] をクリック 的のローカルまたはネットワークプリンターを追加します	
ドロップダウンメニューをクリックして、クリップボードリダイレクショ 効にします。		クして、クリップボードリダイレクションを有効または無	
	注意: [有効にする] を選択すると ップボードを使用できます	、ローカルとリモートのデスクトップで(両方向に)クリ -。 -	
スマートカードマッピング	ドロップダウンメニューをクリッ ます。	クして、スマートカードマッピングを有効または無効にし	
	[有効にする]を選択すると、ユー リーダーを介してスマートカート	-ザーはリモートデスクトップセッションでスマートカード ドにアクセスできます。	
	ドロップダウンメニューをクリッ	クして、ポートマッピングを有効または無効にします。	
ポートマッピング	[有効にする]を選択すると、ユー 用可能なポートを使用して接続さ	-ザーはリモートデスクトップセッションで、ローカルで利 sれたデバイスにアクセスできます。	
	注意: シンクライアントのデバイスポートのタイプと可用性は、製品モデルによって異なり ます。		
ローカルリソースの設定			
項目		説明文	
	ドロップダウンメニューをクリッ ターのサウンドとオーディオの再 す。 このコンピュータに移動する	ックして、リモートデスクトップセッションでコンピュー 彗生設定を構成します。 次の3つのオプションを使用できま 5、再生しない、リモートコンピュータで再生。	
	オプション	説明文	
リモートオーディオ再生	このコンピュータに移動する	ローカルに接続されたオーディオデバイスを使用し て、リモートデスクトップセッションでコンピュータ ーのサウンドとオーディオの再生を許可します。	
	再生しない	リモートデスクトップセッションでのコンピューター のサウンドとオーディオの再生を無効にします。	
	リモートコンピュータで再生	コンピューターのサウンドとオーディオの再生をリモ ートコンピューターに残します。 	

	ドロップダウンメニューをクリックして、リモートデスクトップセッションのオーディオ録 音設定を構成します。 次の2つのオプションを使用できます。 このコンピューターからの記 録と記録しない。		
	オプション	説明文	
リモートオーディオ録音	このコンピューターからの記録	ローカルに接続されたオーディオデバイスを使用し て、リモートデスクトップセッションでのオーディ オ録音を許可します。	
	記録しない	ローカルに接続されたオーディオデバイスを使用し たリモートデスクトップセッションでのオーディオ 録音を無効にします。	
	注意: リモートオーディオ再生 のドロップダウンメニューで [リモートコンピューターに残す] が選択されている場合、この設定項目はグレー表示されます。		
Windowsキーの動作を適用	ドロップダウンメニューをクリックして、Windowsキーの動作を適用場所を選択します。 3つのオプションが利用可能です:このコンピューター上、リモートコンピューター上、全 画面を使用している場合のみ。		
ドライブ	ドロップダウンメニューをクリックして、リモートデスクトップセッションでローカルに接 続されたドライブを有効または無効にします。		
サポートされているプラグアンドプ レイデバイス	ドロップダウンメニューをクリックして、リモートデスクトップセッションでサポートされ ているプラグアンドプレイデバイスを有効または無効にします。		



RDゲートウェイサブタブ

接続設定			
項目	説明文		
RDゲートウェイサーバーの設定	ドロップダウンメニューをクリックして、RDゲートウェイサーバーを使用するか、自動検 出するか、手動で構成するかを選択します。 RDゲートウェイサーバー設定を自動的に検出 する、これらのRDゲートウェイサーバー設定を使用する、RDゲートウェイサーバーを使用 しないの3つのオプションを使用できます。		
サーバー名	RDゲートウェイサーバーのIPアドレス/ URL / FQDNを入力します。 注意:詳細については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。		
	ドロップダウンメニューをクリ 利用可能です : 後で選択できる ートカード。	ックして、ログオン方法を選択します。 3つのオプションが ら ようにする、パスワードを要求する(NTLM) 、および スマ	
	オプション	説明文	
ログオン方法	後で選択できるようにする	ユーザーはサーバーへの接続中にログオン方法を 選択できます。	
	パスワードを要求する (NTLM)	ユーザーはサーバーに接続するときにパスワード の入力を求められます。	
	スマートカード	ユーザーは、サーバーへの接続中にスマートカー ドを要求されます。	
ローカルアドレスにはRDゲートウ ェイサーバーをバイパスする	チェックすると、ローカルネットワークアドレスとの間のトラフィックがRDゲートウェイ サーバー経由でルーティングされないようにして、接続を高速化します。		
ログオン設定			
項目	説明文		
リモートコンピューターにRDゲー トウェイの資格情報を使用する	RDゲートウェイサーバーとリモートコンピューターの両方に対する認証に同じ資格情報の セットを使用することを確認します。		

リモートWebアクセスの接続タイプの設定



一般サブタブ

サーバー設定			
項目	説明文		
セッション名	リモートWebアクセスセッションの名前を入力します。		
接続URL	RD Webアクセスを使用できる接続URLを入力します。		
	この表は、 リモートWebアクセス が選択されている場合に利用可能な設定の説明のみを提供します。 3つの接続タイプを使用できます。		
	オプション	説明文	
接続タイプ	リモートデスクトップ	リモートデスクトップ/アプリケーションへのアクセスを 提供します。	
	リモートWebアクセス	Webブラウザ(インターネットエクスプローラ)を介した リモートデスクトップ/アプリケーションへのアクセスを 提供します。	
	ウェブフィード	公開された[スタート]メニューのショートカットからリモ ートアプリケーションへのアクセスを提供します。	
共通設定			
項目	説明文		
起動時に自動接続	Windows 10 IoT Enterpri かどうかを選択します。	seの起動時にリモートデスクトップセッションを自動的に開く	
	[はい]を選択すると、システムにログインするたびに、リモートデスクトップセッションが 自動的に開かれます。		

	リモートデスクトップセ リケーションを再起動、I	ッションが終了したときの動作を選択します。 何もしない、アプ 再起動、シャットダウン の4つのオプションがあります。
	オプション	説明文
アプリケーション終了時	何もしない	Windows 10 IoT Enterpriseデスクトップに戻ります。
	アプリケーションを 再起動	リモートデスクトップセッションを再度開きます。
	再起動	シンクライアントを再起動します。
	シャットダウン	シンクライアントをオフにします。

オプションサブタブ

 注意
 ・リモートWebアクセスの接続タイプの[オプション]サブタブで使用できるオ プションはありません。

RDゲートウェイサブタブ



78 クライアント設定の構成 サービスアクセス設定の構成

Webフィードの接続タイプの設定

注意

- リモートデスクトップの接続タイプの設定については、"リモートデスクトップの接続タイプの設定 (P.69)"を参照してください。
- リモートWebアクセスの接続タイプの設定については、"リモートWebアクセスの接続 タイプの設定 (P.76)"を参照してください。

一般サブタブ

サーバー設定			
項目	説明文		
セッション名	Webフィードセッションの名前を入力します。		
ウェブフィード URL	RD WebフィードにアクセスできるURLを入力します。		
	この表は、Webフィードが選択されている場合に使用可能な設定の説明のみを提供します。 3つの接続タイプを使用できます。		
	オプション	説明文	
接続タイプ	リモートデスクトップ	リモートデスクトップ/アプリケーションへのアクセスを 提供します。	
	リモートWebアクセス	Webブラウザ(インターネットエクスプローラ)を介した リモートデスクトップ/アプリケーションへのアクセスを 提供します。	
	ウェブフィード	公開された[スタート]メニューのショートカットからリモ ートアプリケーションへのアクセスを提供します。	

ログイン設定		
項目	説明文	
ユーザー名	認証に使用するユーザー/アカウント名を入力します。	
パスワード	認証に使用するユーザーアカウントのパスワードを入力します。	
ドメイン	サーバーのドメインを入力します。 注意:サーバーがどのドメインにも属していない場合は、このフィールドを空白のままにし ます。	
RemoteAppとデスクトップ接続		
項目	説明文	
今すぐアップデート	クリックすると、サーバーから公開アプリケーションリストを取得して更新します。	

オプションサブタブ

-

ウィンドウ設定			
項目	説明文		
	ドロップダウンメニューをクリックして、リモートデスクトップセッションに必要な色数を 選択します。 15ビット、16ビット、24ビット、32ビットの4つのオプションを使用でき ます。		
色数	注意: RemoteFXが有効になっている場合、ここで選択した色数に関係なく、32ビット/ピ クセルが適用されます。		
	注意:ホストサーバー上のリモートデスクトップセッションの色数の上限を構成できます。 この場合、ここで選択する色数に関係なく、値は定義された制限を超えることはでき ません。		
解像度	ドロップダウンメニューをクリックして、リモートデスクトップセッションで必要な ディスプレイ解像度を選択します。 フルスクリーン、1920x1200、1920x1080 、1680x1050、1400x1050、1440x900、1280x1024、1280x768、1280x720 、1024x768、800x600、640x480 の12種類のオプションを使用できます。		
マルチモニター	ドロップダウンメニューをクリックして、リモートデスクトップセッションで複数のディス プレイを有効または無効にします。		
フルスクリーン時に接続バーを表 示する	ドロップダウンメニューをクリックして、接続バーが全画面モードで表示されるかどうかを 選択します。		
ローカルリソースの設定			
項目	説明文		
Windowsキーの動作を適用	ドロップダウンメニューをクリックして、Windowsキーの動作を適用場所を選択します。 3つのオプションが利用可能です : このコンピューター上、リモートコンピューター上、全 画面を使用している場合のみ 。		



RDゲートウェイサブタブ



3.5.6 基本的なICA接続設定の構成

Citrix ICA設定を使用すると、Citrixサービス用のICA接続を構成し、ローカルデスクトップにサービスア クセス用のショートカットを作成できます。 これらのショートカットを使用するだけで、作業用の仮想デ スクトップおよびアプリケーションにアクセスできます。



接続タイプ:Webログオン

Webログオンの接続タイプのICA接続設定をすばやく構成するには、次の手順を実行してください。

- 1. Atrust Client Setupで、[アプリケーション] > [Citrix ICA]をクリックします。
- 2. 使用可能なICA接続リストが[設定]領域に表示されます。





- 3. ICA接続リストの上部にある[追加]をクリックして、ICA接続の新しいエントリを作成します。
- 4. 「一般」サブタブで、接続タイプをデフォルトの「Webログオン」のままにして、目的のセッション名と、サーバーのIPアドレス/ URL / FQDNを入力します。サーバーの設定セクションで、Citrixサービスにアクセスできます。

Aniam Casta Sattib.			
Atrust	Applications User Interface Devices	System	
Tavigator	General Oppose		
Remote Desktop	Contral (Second		
Citrix ICA	Server Settinge	11	
VHware View	Session Name:	-[16
Web Browser	Connection Type	Web Logan	191a
	Carrow Address	-	15
	The set were set of the set	1	
	Common Settings		
	Autostart When Startupi	140	1916
	On Antibustion Exit-	Depathing	1916
	- mail addressing a second	LEDGOLD .	and to



5. **[保存]**をクリックして、このICA接続エントリを追加します。 アクセスショートカットがデスクト ップに自動的に作成されます。



接続タイプ: XenDesktop

XenDesktopの接続タイプのICA接続設定をすばやく構成するには、以下を実行してください。

- 1. Atrust Client Setupで、[アプリケーション] > [Citrix ICA]をクリックします。
- 2. 使用可能なICA接続リストが[設定]領域に表示されます。

and and and	+ Add - Delete		
Remote Desktop Citrix ICA VHware View Web Browser	- Session hame	Server Address	Connection Type
	0		

• エントリを作成していない場合、ICA接続リストは空になります。

- 3. ICA接続リストの上部にある[追加]をクリックして、ICA接続の新しいエントリを作成します。
- 4. 「一般」サブタブで、「接続タイプ」ドロップダウンメニューをクリックして、XenDesktopを選択します。

			- 0 ×
Atrust	Applications User Interface Devices	System	
Remote Desktop Citrix ICA VHware View Web Browser	General Options Server Settings Session fiame: Connection Type: Server Address: Username: Password: Domain:	= [XerDesttop	
	Desktop Group: Common Settings Autostart When Startup: On Application Scat.	No -) ii 19 ii

5. セッション名、XenDesktopにアクセスできるサーバーのIPアドレス/ FQDNを入力し、検索アイコン 🔎 をクリックして、資格のある資格情報で使用可能なデスクトップグループを検出します。



完了すると、デスクトップグループを選択するための[検索ダイアログ]ウィンドウが表示されます。
 ドロップダウンメニューをクリックして目的のデスクトップグループを選択し、[選択]をクリックして確定します。

Sear	ch dialog	8
Desktop Group : W7Ue Desktops		•
	Select	Cancel

- 7. 選択したデスクトップグループ名が[デスクトップグループ]フィールドに自動的に表示されます。
- 8. [保存]をクリックして確定します。アクセスショートカットがデスクトップに自動的に作成されます。



接続タイプ: XenApp

XenAppの接続タイプのICA接続設定をすばやく構成するには、以下を実行してください。

- 1. Atrust Client Setupで、[アプリケーション] > [Citrix ICA]をクリックします。
- 2. 使用可能なICA接続リストが[設定]領域に表示されます。

and a state	+ Add - Delete		
Remote Desktop Citrix ICA VMyare View Web Browser	- Session Name	Server Address	Connection Type
	0		

• エントリを作成していない場合、ICA接続リストは空になります。

- 3. ICA接続リストの上部にある[追加]をクリックして、ICA接続の新しいエントリを作成します。
- 4. 「一般」サブタブで、「接続タイプ」ドロップダウンメニューをクリックして、XenAppを選択します。

Abrust Client Setup			- 0 ×
Atrust	Applications User Interface Device	s System	
Navigator	General Options		
Remote Desktop	semanum		
Citrix ICA	Server Settinge	22	
VHware View	Session Name:	-	- Carlor
Web Browser	Connection Type:	Xenlpp	
	Server Address:	-	36
	Apemame:	0)e
	Password:	C	i.
	Domain:	1	- Ie
	Application Name:	,o .	36
	- Common Settings		
	Autostart When Startupi	149	99 g
	On Application Exit:	Denothing	19 E

5. XenAppにアクセスできるサーバーのセッション名、IPアドレス/ FQDNを入力し、検索アイコン 🔎 をクリックして、資格のある資格情報で利用可能なアプリケーションを見つけます。

注意
・サーバー側の適用可能な情報タイプまたは最適な情報タイプは、Citrix環境によって異なる場合があります。詳細については、IT管理者にお問い合わせください。
 XenAppサーバーがどのドメインにも属していない場合は、ドメイン名フィールドにコンピューター名を入力するだけです。

6. 完了すると、アプリケーションを選択するための「検索ダイアログ」ウィンドウが表示されます。 ドロップダウンメニューをクリックして目的のアプリケーションを選択し、[選択]をクリックして確認します。

Search	dialog	8
Application Name : PDF Reader X		.
	Select	Cancel

- 7. 選択したアプリケーション名が[アプリケーション名]フィールドに自動的に表示されます。
- 8. [保存]をクリックして確定します。 アクセスショートカットがデスクトップに自動的に作成されます。

注意	
 サービス提供の計画とサーバーの構成によっては、	ナービスアクセス用に他の高度な
ICA接続設定を構成する必要がある場合があります。	その他の利用可能な設定の詳細に
ついては、セクション"3.5.8 ICA接続の詳細設定 (P	194)"を参照してください。

接続タイプ:サーバー接続

サーバー接続の接続タイプのICA接続設定をすばやく構成するには、次の手順を実行してください。

- 1. Atrust Client Setupで、[アプリケーション] > [Citrix ICA]をクリックします。
- 2. 使用可能なICA接続リストが[設定]領域に表示されます。

AND COMPANY OF THE OWNER OF THE O	+ Add - Delete			
nvigator Remote Desktop Citris ICA VHware View Web Browser	Sension Name	Server Address	Connection Type	
	•			

• エントリを作成していない場合、ICA接続リストは空になります。

- 3. ICA接続リストの上部にある[追加]をクリックして、ICA接続の新しいエントリを作成します。
- 4. 「一般」サブタブで、「接続タイプ」ドロップダウンメニューをクリックして、「サーバー接続」を 選択します。

Atrust			- 0 ×
	Applications User Interface Devices System	(
Remote Desktop Clirks ICA VHware View Web Browser	General Outputs Sension Name: Connection Type: Server Address: Username: Password: Domain:	= [Server Connection = [
	- Common Settings Autostart When Startup: On Application Exit:	No Do rothing	De De

5. サーバーのセッション名とIPアドレス/ FQDNを入力します。



6. [保存]をクリックして確定します。アクセスショートカットがデスクトップに自動的に作成されます。

注意 サービス提供の計画とサーバーの構成によっては、サービスアクセス用に他の高度な ICA接続設定を構成する必要がある場合があります。 その他の利用可能な設定の詳細に ついては、セクション"3.5.8 ICA接続の詳細設定 (P.94)"を参照してください。

3.5.7 Citrixサービスへのアクセス

XenDesktop、XenApp、およびサーバー接続の接続タイプの場合

Citrixサービスにアクセスするには、次の手順に従ってください。

1. デスクトップに作成された(カスタマイズされた)ショートカットをダブルクリックして、資格情報 を入力します。

注意

- 標準のデスクトップショートカットCitrixレシーバーを介してCitrixサービスにアクセス することもできます。標準のデスクトップショートカットを介してサービスにアクセス する方法の詳細については、セクション"2.2 Citrixサービスへのアクセス (P.16)"を 参照してください。
- 2. 目的のアプリケーションまたはデスクトップが画面に表示されます。

Webログオンの接続タイプの場合

Citrixサービスにアクセスするには、次の手順に従ってください。

1. デスクトップ上に作成された(カスタマイズされた)ショートカットをダブルクリックします。



2. Citrixログオン画面でWebブラウザーが起動します。

(a) + 0. (b) + 0.	Citie Receiver N	- 3 X 0 12 11 10
		(Providence)
Citrix Receiver	Patawani Introdukter an and Submits.com	
production of the		

ログオン画面の例: XenAppおよびXenDesktop 7.5 Platinum

3. 必要な資格情報とドメイン名を入力し、[ログオン]をクリックします。



4. 目的のアプリケーションまたはデスクトップをクリックして選択します。



オンデマンドアプリケーションの画面: XenApp 7.5 Platinum

オンデマンドデスクトップの画面: XenDesktop 7.5 Platinum



5. 選択したアプリケーションまたはデスクトップが画面に表示されます。

Hudia Perfection Dant Page											No.14		间名当
to Receiver	Br. 2117-144			σ	G, Samp	1	ф <u></u>	+	*			Ass.	
- *			6	E						în	023111 HK 7	ын ыс ы са с т б у л	e
LINE				-				-	en v	shat R	4 cador 00 dow 14b	5 6 *	30
Lagin QR Code Login								. 99	onie	Too	ls	0 🖻	Sign In
trud Addator (P)	0), Search				+		C	1-	et haat	6		
1													곰
togin		<u>A</u> 14	kali kiperta sugg utes. Erne ta ge	est you look as c nutrate and fe	ay fitsifi your atta oʻtita braata	er avery 20							-
Lig ne n actimuticale Ran LIBE when Vitralesce starts.		-								2	\$	1	
Sign Up	and an	0	4.	0	24	0			- 31	licion	PDF	Create PDF	7
Diff Barr Logist	Retorate	statiny	Add any	Sec	Contante Contante	0	Restore	Pi		Open	- -	Open +	
Aforgotten your permenent?				Apps	Desidope			1					
					Copie Contract.	Here have have							
P D 6 0 1	•										2.1		al 10 1102

例: XenApp 7.5 Platinumによって提供されるアプリケーション LINE、Mozilla Firefox、Adobe Reader、および電卓

例: XenDesktop 7.5 Platinumが提供するデスクトップ Windows Server 2008 R2





例: XenDesktop 7.5 Platinumが提供するデスクトップ Windows 7 Ultimate

3.5.8 ICA接続の詳細設定

次の表は、ICA接続の各設定項目の説明です。詳細設定を構成し、サービスアクセスのデスクトップおよび [スタート]メニューのショートカットをカスタマイズするには、この表を参照してください。

注意 選択した接続タイプによって利用可能な設定が異なることに注意してください。

Webログオンの接続タイプの設定

注意

- XenDesktopの接続タイプの利用可能な設定については、"XenDesktopの接続タイプの 設定 (P.96)"を参照してください。
- XenAppの接続タイプで利用可能な設定については、"XenAppの接続タイプの設定 (P.99)"を参照してください。
- サーバー接続の接続タイプの設定については、"サーバー接続の接続タイプの設定 (P.102)"を参照してください。

一般サブタブ

サーバー設定					
項目	説明文				
セッション名	Citrix ICAセッションの名前を入力します。				
	この表は、Webログオンが選択されている場合に利用可能な設定の説明のみを提供します。 4つの接続タイプを使用できます。				
	オプション	説明文			
	Webログオン	Webブラウザー(インターネットエクスプローラ) のインターフェースを介して、アプリケーション、 デスクトップ、およびコンテンツアクセスサービス を提供します。			
接続タイプ	XenDesktop	デスクトップ配信サービスを提供します。			
	XenApp	アプリケーション配信サービスを提供します。			
	サーバー接続	管理者に完全なサーバーアクセスサービスを提供し ます(XenAppサーバーのみ)。			
	注意:Webログオンを選択すると、mt182WはサービスアクセスにWebブラウザを使用します。他のブラウザーをインストールしていて、どのブラウザーをデフォルトとして設定しているかに関係なく、常にインターネットエクスプローラが使用されます。詳細については、"3.5.7 Citrixサービスへのアクセス (P.90)"を参照してください。				
サーバーアドレス	Citrixサービスにアクセスできる	サーバーのIPアドレス/ URL / FQDNを入力します。			

共通設定						
項目	説明文					
起動時に自動接続	Windows 10 IoT Enterpriseの起動時にCitrix ICAセッションを自動的に開くかどうかを選択します。 [はい]を選択すると、システムにログインするたびに、リモートデスクトップセッションが 自動的に開かれます。					
アプリケーション終了時	Citrix ICAセッションが終了したときの処理を選択します。 何もしない、アプリケーション を再起動、再起動、シャットダウン の4つのオプションがあります。					
	オプション	説明文				
	何もしない	Windows 10 IoT Enterpriseデスクトップに戻ります。				
	 アプリケーションを 再起動	Citrix ICAセッションを再度開きます。				
	再起動	シンクライアントを再起動します。				
	シャットダウン	シンクライアントをオフにします。				

オプションサブタブ

ウェブ設定					
項目	説明文				
	ドロップダウンメニューをクリックして、目的のブラウザウィンドウモードを選択します。 フルスクリーンと通常モードの2つのオプションを使用できます。				
	オプション	説明文			
	フルスクリーン	ブラウザが全画面モードで開かれます。			
モード設定	通常モード	ブラウザが通常モードで開かれます。			
	注意: この設定項目は、 のみ使用できます 介してサービスに 注意: サービスアクセス ーに関係なく、常	[接続タイプ]フィールドで [Webログオン] が選択されている場合に 「。 このタイプの接続では、Webブラウザーのインターフェースを こアクセスできます。 くに使用するWebブラウザーは、デフォルトとして設定したブラウザ GCInternet Explorerです。			

XenDesktopの接続タイプの設定

注意 ・Webログオンの接続タイプで利用可能な設定については、"Webログオンの接続タイプの設定 (P.94)"を参照してください。 ・XenAppの接続タイプで利用可能な設定については、"XenAppの接続タイプの設定 (P.99)"を参照してください。 ・サーバー接続の接続タイプの設定については、"サーバー接続の接続タイプの設定 (P.102)"を参照してください。

一般サブタブ

サーバー設定					
項目	説明文				
セッション名	Citrix ICAセッションの名前を入力します。				
	この表は、XenDesktopが選択されている場合に利用可能な設定の説明のみを提供します。 4つの接続タイプを使用できます。				
	オプション	説明文			
接続タイプ	Webログオン	Webブラウザー(インターネットエクスプローラ) のインターフェースを介して、アプリケーション、 デスクトップ、およびコンテンツアクセスサービス を提供します。			
	XenDesktop	デスクトップ配信サービスを提供します。			
	XenApp	アプリケーション配信サービスを提供します。			
	サーバー接続	管理者に完全なサーバーアクセスサービスを提供し ます(XenAppサーバーのみ)。			
サーバーアドレス	XenDesktopにアクセスできるサ	ーバーのIPアドレス/ FQDNを入力します。			
ユーザー名	認証に使用するユーザー/アカウ	ント名を入力します。			
パスワード	認証に使用するユーザーアカウン	ットのパスワードを入力します。			
ドメイン	サーバーのドメインを入力します	τ.			
	デスクトップグループを入力しま	きす。			
デスクトップグループ	注意: フィールドの前にある検索 プを見つけることができま 覧ください。	アイコン Se使用して、使用可能なデスクトップグルー す。 詳しくは"接続タイプ:XenDesktop (P.84)"をご			

共通設定						
項目	説明文					
起動時に自動接続	Windows 10 IoT Enterpriseの起動時にCitrix ICAセッションを自動的に開くかどうかを選択します。 [はい]を選択すると、システムにログインするたびに、リモートデスクトップセッションが自動的に開かれます。					
アプリケーション終了時	Citrix ICAセッションが終了したときの処理を選択します。 何もしない、アプリケーション を再起動、再起動、シャットダウン の4つのオプションがあります。					
	オプション	説明文				
	何もしない	Windows 10 IoT Enterpriseデスクトップに戻ります。				
	 アプリケーションを 再起動	Citrix ICAセッションを再度開きます。				
	再起動	シンクライアントを再起動します。				
	シャットダウン	シンクライアントをオフにします。				

オプションサブタブ

ウィンドウ設定						
項目	説明文					
	ドロップダウンメニューをクリックして、Citrix ICAセッションに必要な色品質を選択しま す。 3つのオプションが利用可能です:プレファレンスなし、優れた速度(16ビット)、 および優れた外観(32ビット)。					
	オプション	説明文				
要求された色品質	プレファレンスなし	特定の色の品質に好みはありません。				
	優れた速度(16ビット)	表示速度を向上させるために、16ビットの色品質が 使用されます。				
	優れた外観(32ビット)	32ビットカラー品質は、デスクトップの外観を向上 させるために使用されます。				
	ドロップダウンメニューをクリック ズを選択します。 デフォルト、シ - 、1024 x 768、1280 x 1024、	7して、Citrix ICAセッションの目的のウィンドウサイ −ムレス、フルスクリーン、640 x 480、800 x 600 1600 x 1200の8つのオプションを使用できます。				
	注意: XenDesktopツールバーがサーバー側で有効になっている場合、ウィンドウサイズを 変更できない場合があります。					
ウィンドウサイズ	注意: XenDesktopツールバーを無効にする方法の詳細については、CitrixのWebサイト support.citrix.comまたはwww.citrix.comにアクセスしてオンラインヘルプを参照 してください 。					
	注意: ツールバーを無効にしたくな 用して、起動したウィンドウ	い場合は、必要に応じて、ツールバーまたはマウスを使 のサイズを変更できます。				

デバイスマッピング					
項目	説明文				
ローカルドライブのマッピング	ドロップダウンメニューをクリックして、Citrix ICAセッションでローカルドラ イブのマッピングを有効/無効にします。 「はい」を選択すると、ローカル接続 されたドライブが、この接続を介して起動されたCitrix ICAセッションで使用可 能になります。				
ローカルシリアルポートのマッピ ング	ドロップダウンメニューをクリックして、Citrix ICAセッションでローカルシリ アルデバイスのマッピングを有効/無効にします。 「はい」を選択すると、ロー カルに接続されたシリアルデバイスが、起動されたCitrix ICAセッションで使用 できるようになります。				
ローカルプリンターのマッピング	ドロップダウンメニューをクリックして、Citrix ICAセッションでのローカルプ リンターのマッピングを有効/無効にします。 「はい」を選択すると、ローカル 接続されたプリンターが、この接続を介して起動されたCitrix ICAセッションで 使用可能になります。				
接続設定					
項目	説明文				
ネットワークプロトコル	ドロップダウンメニューをクリックして、接続に使用するプロトコルを選択します。 3 つのオプション、TCP / IP、TCP / IP + HTTPサーバーの場所、および SSL / TLS + HTTPSサーバーの場所。				
	ョンで必要な音質を選択します。 ドロップダウンメニューをクリックして、オーディオ再生を無効にするか、Citrix ICAセッ ションでのオーディオ再生の品質設定を構成します。 4つのオプションが利用可能です: 高-高品位オーディオ、中-音声用に最適化、低-低速接続用、およびオフ。				
	オブション 	説明文			
	高-高品位オーディオ	エンドポイントデバイスがサウンドファイルを ネイティブのデータ転送速度で再生できるよう にします。 これは、帯域幅が豊富で音質が重要 な接続に推奨されます。			
オーディオ品質	中-音声用に最適化	エンドポイントデバイスに送信されるすべての サウンドを最大64Kbpsに圧縮します。その結 果、サウンドの品質が適度に低下します。 この オプションはスピーチに適しており、ほとんど のLANベースの接続に推奨されます。			
	低-低速接続用	エンドポイントデバイスに送信されるすべての サウンドを最大16Kbpsに圧縮します。その結 果、サウンドの品質が大幅に低下します。 この オプションは低帯域幅の接続に適しており、低 速接続時に妥当なオーディオパフォーマンスを 実現します。			
	オフ	開いているICAセッションでのオーディオ再生を 無効にします。			
暗号化	ドロップダウンメニューをクリックし ョンが利用可能です:未構成、基本、 ト、RC5 56ビット、RC5 128ビット	て、目的の暗号化方法を選択します。 5つのオプシ RC5 128ビット(ログインのみ)、RC5 40ビッ ^ヽ 。			
Windowsキーの動作(例えば Alt+Tabキー)を適用	ドロップダウンメニューをクリックして、Windowsキーの動作を適用場所を選択します。 3つのオプションが利用可能です:このコンピューター上、リモートコンピューター上、全 画面を使用している場合のみ。				
XenAppの接続タイプの設定



一般サブタブ

サーバー設定			
項目	説明文		
セッション名	Citrix ICAセッションの名前をJ	、力します。	
	この表は、XenAppが選択されている場合に使用可能な設定の説明のみを提供しています。 4つの接続タイプを使用できます。		
	オプション	説明文	
接続タイプ	Webログオン	Webブラウザー(インターネットエクスプローラ) のインターフェースを介して、アプリケーション、 デスクトップ、およびコンテンツアクセスサービス を提供します。	
	XenDesktop	デスクトップ配信サービスを提供します。	
	XenApp	アプリケーション配信サービスを提供します。	
		管理者に完全なサーバーアクセスサービスを提供し ます(XenAppサーバーのみ)。	
サーバーアドレス	XenAppにアクセスできるサーノ	(一のIPアドレス/ FQDNを入力します。	
ユーザー名	認証に使用するユーザー/アカウ	シント名を入力します。	
パスワード	認証に使用するユーザーアカウン	ントのパスワードを入力します。	
	サーバーのドメインを入力しま	ġ.	
ドメイン	注意: サーバーがどのドメインは ます。	こも属していない場合は、このフィールドを空白のままにし	
	アプリケーション名を入力しま	वे.	
アプリケーション名	注意: フィールドの前にある検索 つけることができます。	マアイコン ©を使用して、使用可能なアプリケーションを見 洋しくは"接続タイプ : XenApp (P.86)"をご覧ください。	

共通設定			
項目	説明文		
起動時に自動接続	Windows 10 IoT Enterpriseの起動時にCitrix ICAセッションを自動的に開くかどうかを選択します。 [はい]を選択すると、システムにログインするたびに、リモートデスクトップセッションが 自動的に開かれます。		
アプリケーション終了時	Citrix ICAセッションが終了したときの処理を選択します。 何もしない、アプリケーション を再起動、再起動、シャットダウン の4つのオプションがあります。		
	 オプション 説明文		
	何もしない	Windows 10 IoT Enterpriseデスクトップに戻ります。	
	 アプリケーションを 再起動	Citrix ICAセッションを再度開きます。	
	再起動	シンクライアントを再起動します。	
	シャットダウン	シンクライアントをオフにします。	

オプションサブタブ

ウィンドウ設定		
項目	説明文	
	ドロップダウンメニューをクリックして、Citrix ICAセッションに必要な色品質を選択しま す。 3つのオプションが利用可能です : プレファレンスなし、優れた速度(16ビット) 、 および 優れた外観(32ビット) 。	
	オプション	説明文
要求された色品質	プレファレンスなし	特定の色の品質に好みはありません。
	優れた速度(16ビット)	表示速度を向上させるために、16ビットの色品質が 使用されます。
	 優れた外観(32ビット)	32ビットカラー品質は、デスクトップの外観を向上 させるために使用されます。
ウィンドウサイズ	ドロップダウンメニューをクリック ズを選択します。 デフォルト、シ ・ 、 1024 x 768、1280 x 1024、	7して、Citrix ICAセッションの目的のウィンドウサイ ー ムレス、フルスクリーン、640 x 480、800 x 600 1 600 x 1200 の8つのオプションを使用できます。
デバイスマッピング		
項目	説明文	
ローカルドライブのマッピング	ドロップダウンメニューをクリ イブのマッピングを有効/無効(されたドライブが、この接続を 能になります。	ックして、Citrix ICAセッションでローカルドラ こします。 「はい」 を選択すると、ローカル接続 :介して起動されたCitrix ICAセッションで使用可
ローカルシリアルポートのマッピ ング	ドロップダウンメニューをクリ アルデバイスのマッピングを有 カルに接続されたシリアルデバ できるようになります。	ックして、Citrix ICAセッションでローカルシリ 効/無効にします。 「 はい」 を選択すると、ロー イスが、起動されたCitrix ICAセッションで使用

ローカルプリンターのマッピング	ドロップダウンメニューをクリック リンターのマッピングを有効/無効 接続されたプリンターが、この接続 使用可能になります。	ー フして、Citrix ICAセッションでのローカルプ にします。 「はい」 を選択すると、ローカル 売を介して起動されたCitrix ICAセッションで	
接続設定			
項目	説明文		
ネットワークプロトコル	ドロップダウンメニューをクリックし つのオプション、TCP / IP、TCP / I HTTPSサーバーの場所。	て、接続に使用するプロトコルを選択します。 3 P + HTTPサーバーの場所、および S SL / TLS +	
	ドロップダウンメニューをクリックしてオーディオ再生を無効にするか、Citrix ICAセッションで必要な音質を選択します。 ドロップダウンメニューをクリックして、オーディオ再生を無効にするか、Citrix ICAセッションでのオーディオ再生の品質設定を構成します。 4つのオプションが利用可能です: 高-高品位オーディオ、中-音声用に最適化、低-低速接続用、およびオフ。		
	オプション		
	高-高品位オーディオ	エンドポイントデバイスがサウンドファイルを ネイティブのデータ転送速度で再生できるよう にします。 これは、帯域幅が豊富で音質が重要 な接続に推奨されます。	
オーディオ品質		エンドポイントデバイスに送信されるすべての サウンドを最大64Kbpsに圧縮します。その結 果、サウンドの品質が適度に低下します。 この オプションはスピーチに適しており、ほとんど のLANベースの接続に推奨されます。	
	低-低速接続用	エンドポイントデバイスに送信されるすべての サウンドを最大16Kbpsに圧縮します。その結 果、サウンドの品質が大幅に低下します。 この オプションは低帯域幅の接続に適しており、低 速接続時に妥当なオーディオパフォーマンスを 実現します。	
	オフ 開いているICAセッションでのオーディオ再生 無効にします。		
暗号化	ドロップダウンメニューをクリックし ョンが利用可能です:未構成、基本、F ト、RC5 56ビット、RC5 128ビット	て、目的の暗号化方法を選択します。 5つのオプシ ₹C5 128ビット(ログインのみ)、RC5 40ビッ 。	
Windowsキーの動作(例えば Alt+Tabキー)を適用	ドロップダウンメニューをクリックして 3つのオプションが利用可能です:この 画面を使用している場合のみ。	て、Windowsキーの動作を適用場所を選択します。)コンピューター上、リモートコンピューター上、全	

サーバー接続の接続タイプの設定

注意

- Webログオンの接続タイプで利用可能な設定については、"Webログオンの接続タイプの設定 (P.94)"を参照してください。
- XenDesktopの接続タイプで利用可能な設定については、"XenDesktopの接続タイプの設定 (P.96)"を参照してください。
- XenAppの接続タイプの設定については、"XenAppの接続タイプの設定 (P.99)"を参照してください。

一般サブタブ

サーバー設定			
項目	説明文		
セッション名	Citrix ICAセッションの名前を入	力します。	
接続タイプ	この表は、 サーバー接続 が選択されている場合に利用可能な設定の説明のみを提供します。		
	4つの接続タイプを使用できます 	·	
	オプション	説明文	
	Webログオン	Webブラウザー(インターネットエクスプローラ) のインターフェースを介して、アプリケーション、 デスクトップ、およびコンテンツアクセスサービス を提供します。	
	XenDesktop	デスクトップ配信サービスを提供します。	
	XenApp	アプリケーション配信サービスを提供します。	
	ー サーバー接続	管理者に完全なサーバーアクセスサービスを提供し ます(XenAppサーバーのみ)。	
	XenAppサーバーのIPアドレス/	URL / FQDNを入力します。	
サーバーアドレス	注意: サーバー接続は、XenApp [.]	サーバーへの接続のみをサポートしています。	
ユーザー名	認証に使用するユーザー/アカウ	ント名を入力します。	
パスワード	認証に使用するユーザーアカウン	ットのパスワードを入力します。	
	サーバーのドメインを入力します	۲.	
ドメイン	注意: サーバーがどのドメインに ます。	も属していない場合は、このフィールドを空白のままにし	

共通設定				
項目	説明文			
起動時に自動接続	Windows 10 IoT Enterp 択します。 [はい]を選択すると、シ 自動的に開かれます。	Windows 10 IoT Enterpriseの起動時にCitrix ICAセッションを自動的に開くかどうかを選択します。 [はい]を選択すると、システムにログインするたびに、リモートデスクトップセッションが 自動的に開かれます。		
 アプリケーション終了時	Citrix ICAセッションが終了したときの処理を選択します。 何もしない、アプリケーションを再起動、再起動、シャットダウン の4つのオプションがあります。			
		Windows 10 101 Enterpriseテスクトツノに戻ります。		
	アプリケーションを 再起動	Citrix ICAセッションを再度開きます。		
	再起動	シンクライアントを再起動します。		
	シャットダウン シンクライアントをオフにします。			

オプションサブタブ

ウィンドウ設定			
項目	説明文		
	ドロップダウンメニューをクリックして、Citrix ICAセッションに必要な色品質を選択しま す。 3つのオプションが利用可能です : プレファレンスなし、優れた速度(16ビット) 、 および 優れた外観(32ビット) 。		
要求された色品質	オプション	説明文	
	プレファレンスなし	特定の色の品質に好みはありません。	
	優れた速度(16ビット)	表示速度を向上させるために、16ビットの色品質が 使用されます。	
	 優れた外観(32ビット)	32ビットカラー品質は、デスクトップの外観を向上 させるために使用されます。	
ウィンドウサイズ	ドロップダウンメニューをクリック ズを選択します。 デフォルト、シ- 、 1024 x 768、1280 x 1024、	7して、Citrix ICAセッションの目的のウィンドウサイ ー ムレス、フルスクリーン、640 x 480、800 x 600 1 600 x 1200 の8つのオプションを使用できます。	
デバイスマッピング			
項目	説明文		
ローカルドライブのマッピング	ドロップダウンメニューをクリ イブのマッピングを有効/無効(されたドライブが、この接続を 能になります。	ックして、Citrix ICAセッションでローカルドラ こします。 「はい」 を選択すると、ローカル接続 介して起動されたCitrix ICAセッションで使用可	

ローカルシリアルポートのマッピ ング	ドロップダウンメニューをクリック アルデバイスのマッピングを有効/ カルに接続されたシリアルデバイス できるようになります。	フして、Citrix ICAセッションでローカルシリ 無効にします。 「はい」 を選択すると、ロー へが、起動されたCitrix ICAセッションで使用
ローカルプリンターのマッピング	ドロップダウンメニューをクリック リンターのマッピングを有効/無効 接続されたプリンターが、この接続 使用可能になります。	フして、Citrix ICAセッションでのローカルプ にします。 「はい」 を選択すると、ローカル 売を介して起動されたCitrix ICAセッションで
接続設定		
項目	説明文	
ネットワークプロトコル	ドロップダウンメニューをクリックして つのオプション、TCP / IP、TCP / II HTTPSサーバーの場所。	て、接続に使用するプロトコルを選択します。 3 P + HTTPサーバーの場所、および S SL / TLS +
	ドロップダウンメニューをクリックして ヨンで必要な音質を選択します。 ドロップダウンメニューをクリックして ションでのオーディオ再生の品質設定を 高-高品位オーディオ、中-音声用に最近	Cオーディオ再生を無効にするか、Citrix ICAセッシ C、オーディオ再生を無効にするか、Citrix ICAセッ を構成します。 4つのオプションが利用可能です: 適化、低-低速接続用 、および オフ 。
	オプション	説明文
	高-高品位オーディオ	エンドポイントデバイスがサウンドファイルを ネイティブのデータ転送速度で再生できるよう にします。 これは、帯域幅が豊富で音質が重要 な接続に推奨されます。
オーディオ品質	中-音声用に最適化	エンドポイントデバイスに送信されるすべての サウンドを最大64Kbpsに圧縮します。その結 果、サウンドの品質が適度に低下します。 この オプションはスピーチに適しており、ほとんど のLANベースの接続に推奨されます。
	低-低速接続用	エンドポイントデバイスに送信されるすべての サウンドを最大16Kbpsに圧縮します。その結 果、サウンドの品質が大幅に低下します。 この オプションは低帯域幅の接続に適しており、低 速接続時に妥当なオーディオパフォーマンスを 実現します。
	オフ	開いているICAセッションでのオーディオ再生を 無効にします。
暗号化	ドロップダウンメニューをクリックして ヨンが利用可能です:未構成、基本、R ト、RC5 56ビット、RC5 128ビット。	て、目的の暗号化方法を選択します。 5つのオプシ RC5 128ビット(ログインのみ)、RC5 40ビッ 。
Windowsキーの動作(例えば Alt+Tabキー)を適用	ドロップダウンメニューをクリックして 3つのオプションが利用可能です:この 画面を使用している場合のみ。	て、Windowsキーの動作を適用場所を選択します。 コンピューター上、リモートコンピューター上、全

3.5.9 基本的なVMware View接続設定の構成

VMware View設定を使用すると、VMware ViewまたはHorizon ViewデスクトップサービスのView接続 設定を構成し、サービスアクセス用のデスクトップおよび[スタート]メニューにショートカットを作成でき ます。 これらのショートカットを使用するだけで、オンデマンドデスクトップサービスにアクセスして作 業することができます。



VMware View接続設定をすばやく構成するには、次の手順を実行してください。

- 1. Atrust Client Setupで、[アプリケーション] > [VMware View]をクリックします。
- 2. [接続の表示]リストが[構成]領域に表示されます。





クライアント設定の構成

サービスアクセス設定の構成

106

3. [接続の表示]リストの上部にある[追加]をクリックして、[接続の表示]の新しいエントリを追加します。

Tavigator	County Destant		
Remote Desktop	Control (Materia)		
Citrix ICA	Server Settings		
VHware View	Session Name:	-	16
Web Browser	Connection Server :		16
	Port:		16
	€ BUse secure connection (SSL)		
	Certificate checking mode:	Warn before connecting to a	nitualed servers 🗑 🔓
	Login Settings		
	E Duog in as current user		
	User Name:		6
	Password:		36
	Domain Natie:		16
	Desitop Name:		6
	Display Protocol:	Marcual	206
	Common Settings		
	Autostart When Startup:	(Nes	96
	On Application Exit:	Dis Nothing	26

4. 目的のセッション名を入力し、[保存]をクリックして確定します。

注意	
 これは、デスクトップにサービスアクセスショートカットを作成す 唯一の必須フィールドです。サービスへのアクセス期間中に他の 	「るための データを提
供できます。 必要に応じて、他のデータを入力することもできま	す。

5. 新しいエントリが[接続の表示]リストに追加され、アクセスショートカットがデスクトップに自動的 に作成されます。

3.5.10 VMware ViewまたはHorizon Viewサービスへのアクセス

VMware ViewまたはHorizon Viewサービスにアクセスするには、以下を実行してください。

- 1. デスクトップ上に作成された(カスタマイズされた)アクセスショートカットをダブルクリックします。
- 2. View接続サーバーの名前またはIPアドレスを追加できるウィンドウが表示されます。
- 3. [サーバーの追加]アイコンをダブルクリックするか、左上隅の[新しいサーバー]をクリックします。



4. View接続サーバーの名前またはIPアドレスの入力を求めるウィンドウが表示されます。 必要な情報 を入力し、[接続]をクリックします。

🙂 VMware Ho	orizon Client		×
vm ware	Horizon		
Enter the name	e of the Connection Serve	r	
1			
		Connect	Cancel

5. リモートサーバーに関する証明書メッセージのウィンドウが表示される場合があります。 詳細について はIT管理者に相談し、接続が安全であることを最初に確認してください。 バイパスするには、[続行]を クリックします。



6. ウィンドウにウェルカムメッセージが表示される場合があります。 [OK]をクリックして続行します。

7. 開いたウィンドウでユーザー名とパスワードを入力し、[ログイン]をクリックします。

Login		- 🗆	×
vmware Horiz	on		<u> </u>
Server:	📸 https://vVCS.VHV.poc		
User name:	1		
Password:			
Domain:	VHV	~	
	Log	in Ca	ancel

8. 資格情報に使用できるデスクトップまたはアプリケーションがウィンドウに表示されます。 ダブルク リックして、目的のデスクトップまたはアプリケーションを選択します。

VMware Horizon Clie	nt			– 🗆 X
🖋 📸 vVCS.VHV.pod	1			🔆 🌣 🛛 -
W7U	WS08R2	Acrobat Reader DC	Calculator	Mozilla Firefox
Notepad	Paint	Snipping Tool	Windows Media	
			riayer	

9. デスクトップまたはアプリケーションが画面に表示されます。

3.5.11 詳細ビュー接続設定の構成

次の表に、ビュー接続の各設定項目の説明を示します。 詳細設定を構成し、サービスアクセスのデスクト ップおよび[スタート]メニューのショートカットをカスタマイズするには、この表を参照してください。

一般サブタブ

サーバー設定			
項目	説明文		
セッション名	VMware ViewまたはHorizon Viewセッションの名前を入力します。		
接続サーバー	View接続サーバーのコンピューター名またはIPアドレスを入力します。 注意: View接続サーバーの詳細については、VMwareのWebサイト(www.vmware.com) にアクセスしてください。		
ポート	View接続サーバーとの通信に使用するポート番号を入力します。 デフォルト値を使用する には、空白のままにします。		
安全な接続(SSL)を使用する	安全な接続を有効/無効にするためにチェック/チェックを外します。		
	リモートサーバーのIDを確認するかどうか、および信頼されていないサーバーに接続する かどうかをクリックして選択します。 サーバーID証明書を検証しない、信頼できないサー バーに接続する前に警告する、信頼できないサーバーに接続しないの3つのオプションを使 用できます。		
	オプション 説明文		
証明書検証モード	サーバーID証明書を検証し ない します。		
	信頼できないサーバーに接続 警告し、ユーザーが接続するかどうかを選択できる する前に警告する ようにします。		
	信頼できないサーバーに接続 しない ー		
ログイン設定			
項目	説明文		
現在のユーザーとしてログイン	チェックして、現在のユーザー認証情報でVMware ViewまたはHorizon Viewサービスにロ グインします。 オンにすると、[ユーザー名]、[パスワード]、および[ドメイン名]のフィー ルドがグレー表示になります。		
ユーザー名	認証用のユーザー名を入力します。		
パスワード	認証用のパスワードを入力します。		
ドメイン名	View接続サーバーのドメイン名を入力します。		
	デスクトップ名を入力します。 または、ユーザーが選択できるように空白のままにします。		
デスクトップ名	 注意: 下の[表示プロトコル]フィールドで[手動]が選択されている場合、このフィールドは びレー表示されます。 		

	ドロップダウンメニューをクリックして、表示プロトコルを選択します。 手動、Microsoft RDP、PCoIP の3つのオプションを使用できます。		
	オプション	説明文	
表示プロトコル	手動	目的の表示プロトコルを手動で選択します。	
	Microsoft RDP	表示プロトコルとしてMicrosoft RDPを使用します。	
	PCoIP	表示プロトコルとしてVMware PCoIPを使用します。	
共通設定			
項目	説明文		
起動時に自動接続	Windows 10 IoT Enterpriseの起動時に、VMware ViewまたはHorizon Viewセッション を自動的に開くかどうかを選択します。 [はい]を選択すると、システムにログインするたびに、リモートデスクトップセッションが 自動的に開かれます。		
アプリケーション終了時	VMware ViewまたはHorizon Viewセッションが終了したときの動作を選択します。 何も しない、アプリケーションを再起動、再起動、シャットダウン の4つのオプションがありま す。		
	オプション	説明文	
	何もしない	Windows 10 IoT Enterpriseデスクトップに戻ります。	
	アプリケーション 再起動	を ViewまたはHorizon Viewセッションを再度開きます。	
	再起動	シンクライアントを再起動します。	
	シャットダウン	シンクライアントをオフにします。	

オプションサブタブ

ウィンドウ設定				
項目	説明文			
	ドロップダウンメニ ます。 フルスクリー	ューをクリックして、Viewデスクトップの目的の表示サイズを選択し · ン、マルチモニター、ウィンドウ(大) 、と ウィンドウ(小) 。 ——		
	オプション	説明文		
	フルスクリーン	選択したViewデスクトップを全画面で開きます。		
	マルチモニター	選択したViewデスクトップを複数のディスプレイで開きます。		
	ウィンドウ(大)	選択したViewデスクトップを大きなウィンドウで開きます。		
	ウィンドウ(小)	選択したViewデスクトップをウィンドウ(小)で開きます。		

3.5.12 Webブラウザー設定の構成

Webブラウザー設定項目では、ブラウザーセッションの設定を構成し、デスクトップまたはブラウザーセッションのスタートメニューにショートカットを作成できます。

一般的なブラウザセッション設定の構成

一般的なブラウザーセッション設定を構成するには、次の操作を行います。

1. Atrust Client Setupで、「アプリケーション」>「Webブラウザー」>「グローバル設定」をクリックします。

Global		
E Structure Circlus Cattinue		
Home Page Settings		
Home Page	htp://www.atrustoorp.com/	16
Proxy Settings		
E Duse a proxy server for your LAN		
with Prove Server	- +E	36
ATTP/Propy Parts	*C:	i.
: ma Penez For:		
(e.g.: licenses: 227 a.d.1)		
Automatic Configuration		
i ☐ Use automatic configuration script		
Address	40	Ue:
	Global	Global Global Settings Home Page Settings Home Page Settings Home Page Settings From Settings Control Setting Con

2. 以下の表を参照してホームページ、プロキシ、自動構成設定をセットアップし、[保存]をクリックして適用します。

基本設定			
項目	説明文		
ホームページ	[ホーム]ボタンからすばやくアクセスできるように、WebページのURLを入力します。		
プロキシ設定			
項目	説明文		
LANにプロキシサーバーを使用する	オンにすると、ローカルエリアネットワークでプロキシサーバーが使用されます。		
HTTPプロキシサーバー	プロキシサーバーのIPアドレスを入力します。		
HTTPプロキシポート	プロキシサーバーの通信ポートを入力します。		
プロキシを使用しない	プロキシサーバーをバイパスするIPアドレスを入力します。		

自動構成			
項目	説明文		
設定を自動的に検出	オンにすると、ブラウザの設定が自動的に検出されます。		
自動構成スクリプトを使用する	チェックして自動構成を許可し、構成ファイルが配置されているIPアドレスを示します。		
アドレス	[自動構成スクリプトを使用する]を選択した場合は、IPアドレスを入力します。		

特定のブラウザセッション設定の構成

特定のブラウザセッション設定を構成し、デスクトップと[スタート]メニューにショートカットを作成する には、次の手順を実行します。

 ・この機能を使用して、特定のWebページ(イントラネットのホームページなど)のデスクトップショートカットを作成できます。

- 1. Atrust Client Setupで、「アプリケーション」>「Webブラウザー」をクリックします。
- 2. ブラウザセッションリストが設定領域に表示されます。

			×
Applications User Interface Devices System			
A CH - MARK			
+ And - Desite			
Q.			
	Applications Uner Interface Devices System Add - Delete Description Name	Applications User Interface Devices System Add - Delete	Applications User Interface Devices System



- 3. ブラウザセッションリストの上部にある[追加]をクリックします。
- 4. [一般]サブタブで、目的のセッション名、初期WebページのURLを入力し、必要に応じて他の設定 を選択します(説明については、以下の表を参照してください)。

2. Atrust Client Setup			- 🗆 🗙
Atrust	Applications User Interface 0	levices System	
Navigator	General		
Remote Desktop	- Unite Cattinger		
VMware View	Build Sectings		16
Web Browser	Session Name:	-	10
Global Setting	Initial Page:		
	Display in:	Window mode	[8]H
	Common Sattings		1
	Autostart When Startup:	140	19 ki
	On Application Exit:	Do Nothing	1916
	On Application Edit:	Do Nothing	<u>10</u> 16
	Reve		

共通設定				
項目	説明文			
	画面上でのWebセッションの表示方法を選択します。 ウィンドウモードとキオスクモード の2つのモードを使用できます。 			
表示	オプション	説明文		
	ウィンドウモード	通常のウィンドウにセッションを表示します。		
	キオスクモード	全画面のようなモードでセッションを表示します。		
起動時に自動接続	Windows 10 IoT Enterpriseの起動時にブラウザーセッションを自動的に開くかどうかを 選択します。 [(はい]を選択すると、システムにログインするたびに、ブラウザセッションが自動的に開か れます。			
アプリケーション終了時	ブラウザセッションが終了したときの動作を選択します。 何もしない、アプリケーション を再起動、再起動、シャットダウンの4つのオプションがあります。			
	オプション			
	何もしない	Windows 10 IoT Enterpriseデスクトップに戻ります。		
	 アプリケーションを 再起動	ブラウザーセッションを再度開きます		
	再起動	シンクライアントを再起動します。		
	シャットダウン	シンクライアントをオフにします。		

5. [保存]をクリックして確定します。アクセスショートカットがデスクトップに自動的に作成されます。

114 クライアント設定の構成 サービスアクセス設定の構成

付録

この章では、mt182Wシンクライアントのメンテナンスについて説明します。

A.1 mt182Wのリセット

mt182Wをアンマネージ状態にリセットする方法とAtrust Client Setupでの設 117 定を工場出荷時のデフォルトに戻す方法

A.2 mt182Wのファームウェアの更新

MT182Wのファームウェアを更新する4つの方法

118

A.1 mt182Wのリセット

リセットモードでは、Atrust Client Setupの設定を工場出荷時のデフォルトに復元できます。 さらに、リ モートおよび大量のクライアント管理のためにAtrustが開発した管理コンソールであるAtrustデバイスマネ ージャーの管理から、管理されたmt182Wもリリースします。

Atrustシンクライアントメニューからローカルで**リセットモード**を実行できます。

注意

- 管理されたmt182WをAtrustデバイスマネージャーからリモートで解放することもできます。
- 詳細については、Atrustデバイスマネージャーのユーザーズマニュアルを参照してください。

mt182Wをリセットするには、次の手順に従ってください。

- 1. mt182Wを再起動します。
- 2. POST(パワーオンセルフテスト)期間中に、キーボードの**Esc**キーを押して、Atrustシンクライアントメニューに入ります。

Atrust Thin Client Menu			
Normal boot			
Reset Mode			
Firmware Update			
Reboot			
Shutdown			

	注意
--	----

Atrustシンクライアントメニューでは、通常の起動、リセットモード、ファームウェアの更新、再起動、シャットダウンの5つのオプションを使用できます。
 各オプションの説明については、以下の表を参照してください。

メニューオプション	説明文		
通常の起動	通常の起動手順として、mt182Wの電源を入れます。		
リセットモード	mt182WのAtrust Client Setup設定とリモート管理ステータスをリ セットします。		
ファームウェアの 更新	ネットワーク経由でmt182Wのファームウェアを更新します。		
再起動			
シャットダウン	mt182Wの電源を切ります。		

- 3. 矢印キーを使用して[リセットモード]を選択し、Enterキーを押して続行します。
- 4. 確認を求めるメッセージが表示されます。 確認のためにyと入力します。
- 5. 完了したら、Enterキーを押して再起動します。

A.2 mt182Wのファームウェアの更新

mt182Wのファームウェアを更新するには、4つの方法があります。

メソッド	説明文		
Atrustシンクライアントメ ニュー	リモートコンピューターからファームウェアをダウンロードし、シンクライアントのファームウェア を更新します。		
USBフラッシュドライブ	リカバリUSBディスククリエーターによって作成されたUSBフラッシュドライブでファームウェア を更新します。		
Atrust Client Setup	Atrust Client Setupを使用して、シンクライアントでローカルにファームウェアの更新を開始します。		
Atrustデバイスマネージャー	Atrustデバイスマネージャーを使用して、リモートコンピューターでリモートからファームウェアの 更新を開始します。		

Atrustシンクライアントメニューの使用

Atrustシンクライアントメニューを使用してファームウェアを更新するには、次の手順に従ってください。

- 1. シンクライアントをネットワークに接続し、再起動します。
- 2. POST(パワーオンセルフテスト)期間中に、キーボードの**Esc**キーを押して、Atrustシンクライアントメニューに入ります。
- 3. ファームウェアアップデートを選択し、画面の指示に従ってタスクを完了します。



USBフラッシュドライブの使用

リカバリUSBディスククリエーターによって作成されたUSBフラッシュドライブを使用してファームウェア を更新するには、次の手順を実行します。



- 1. USBフラッシュドライブを接続し、シンクライアントを再起動します。
- 2. POST期間中にF7キーを押して、起動デバイスメニューに入ります。
- 3. そのメニューでUSBフラッシュドライブを選択して、Atrustシンクライアント回復システム画面に入ります。
- 4. 画面の指示に従って、タスクを完了します。

Atrust Client Setupの使用

Atrust Client Setupを使用してファームウェアを更新するには、セクション"3.2.5 管理コンピューターからのファームウェアの更新 (P.36)"を参照してください。

Atrustデバイスマネージャーの使用

Atrustデバイスマネージャーを使用してファームウェアを更新するには、Atrustデバイスマネージャーの ユーザーズマニュアルを参照してください。

仕様書

Atrust mt182Wモバイルシンクライアント

プロセッサー	Intel® Atom® x5-E8000, Quad-core, 1.04 GHz, 最大 2.0 GHz			
システムメモリ	4 GB			
フラッシュメモリー	32 GB			
ディスプレイ	タイプ: 14″, FHD 1920 x 1080			
キーボード/ タッチパッド	キーボード: テンキーを含む完全なレイアウト タッチパッド: 2ボタングライドパッド			
サウンド	内蔵スピーカー			
I/0インターフェース	左側: 1 x DC IN 1 x HDMI 1 x USB-C (USB 3.1 Gen 1) 1 x オーディオコンボジャ ック	右側: 2 x USB-A (USB 3.1 Gen 1) 1 x USB-C (USB 3.1 Gen 1)	ディスプレイとベース: 2 x 内蔵マイク 1 x ウェブカメラ(オプシ ョン) 2 x 内蔵スピーカー 1 x 指紋センサー	
ネットワーキング	USB-to-LANアダプター:USB-A(USB 3.1)、10/100/1000 Mbイーサネット Wi-Fi 802.11 ac/a/b/g/n(M.2インターフェース) Bluetooth 4.2			
ACアダプター	入力: 100-240 V, 50-60 Hz 出力: 19 V, 3.42 A, 65 W			
バッテリー	内蔵充電式バッテリー3290 mAh			
オペレーティング・シス テム	Windows 10 IoT 2016 Enterprise			
サポートされているプロ トコル	RemoteFXを使用したMicrosoft RDP / HDXを使用したCitrix ICA / VMware PCoIP			
マネジメント	Atrust Client Setup / Atrustデバイスマネージャ			
セキュリティー	ケンジントンセキュリティスロット			
寸法	(W)322 x (D)222 x (H)15.95 mm			
重量	1.20 kg(約)			
環境	動作温度: 0°C ~ 35°C 非動作温度: -20°C ~ 60°C 動作湿度(Rh): 10% ~ 90% (non-condensing) 非動作時の湿度(Rh): 5% ~ 95%			

122 仕様書

UM-mt182W10IoTEnt-JP-20060214

